

# 平成 29 年度 事業報告書

学校法人 大妻学院

# I 学校法人の概要

## 【学院の使命(建学の精神)】

明治41年(1908年)、学祖大妻コタカが夫良馬とともに紀尾井町に女性のための裁縫・手芸の家塾を開設することにより、その呱呱の声をあげた。学院はその後、激動の時代を生き、長い歴史を辿り、現在1つの大学院研究科、5つの学部及び1短期大学部をもつ大妻女子大学、大妻中学高等学校、大妻多摩中学高等学校、大妻中野中学高等学校、大妻嵐山中学高等学校を擁する総合研究教育機関となった。

現在、学生・生徒の総数は12,000人を超える状況である。またこれまでの卒業生の総数は19万人に及んでいる。

創立百有余年を経て、社会や環境は、社会的な規模で急速な変化の時代が来ているが、学院は、安定的な財政基盤を維持し、学祖の建学の精神を新しい時代の文脈の中で組織的に教育・研究・地域活動に活かすことにより、豊かな教養と思いやりの心をもち合わせた、真に自立した女性を育成するための教育を設置の各学校において適切に行っている。

## 【沿革】

明治41年	裁縫・手芸の家塾を開設
大正5年	私立大妻技芸伝習所設置(東京府認可、各種学校)
大正6年	私立大妻技芸伝習所を私立大妻技芸学校に変更 校訓「恥を知れ」・校歌制定
大正8年	私立大妻実科高等女学校併設 私立大妻技芸学校に夜間部設置
大正10年	私立大妻実科高等女学校を4年制の私立大妻高等女学校に組織変更
大正11年	大妻技芸学校を実業学校に組織変更 大妻中等夜学校(各種学校)設立
大正12年	私立大妻高等女学校廃止(本科のみの大妻高等女学校とする。)
大正14年	大妻中等夜学校廃止 大妻技芸学校に技芸科第二部(夜間)設置
昭和4年	財団法人大妻学院認可
昭和12年	高等女学校の修業年限を5年制に変更
昭和14年	技芸学校第二部を大妻第二技芸学校に組織変更
昭和17年	大妻女子専門学校設置認可 技芸学校高等科を吸収 家政科、技芸科、家庭科 設置 商経科増設
昭和18年	大妻技芸学校を大妻高等女学校に併合
昭和21年	大妻技芸学校・大妻高等技芸学校本科・大妻第二技芸学校廃止し、大妻高等女学校・大妻学院高等女学校(新設-夜間)に併合改組
昭和22年	大妻中学校設置
昭和23年	大妻高等学校・大妻学院高等学校設置 大妻高等女学校・大妻学院高等女学校は卒業を待って廃止
昭和24年	大妻女子大学家政学部被服学科・食物学科・家庭理学科・別科設置
昭和25年	大妻女子大学家政学部被服学科・食物学科を家政学科に統合 大妻女子大学短期大学部家政科第一部・第二部設置
昭和26年	財団法人大妻学院を学校法人大妻学院に組織変更 大妻女子専門学校を学制改革により廃止
昭和28年	新校旗・新校歌制定
昭和40年	大妻学院高等学校・大妻高等技芸学校廃止
昭和42年	埼玉県入間市に狭山台校(含、学寮)開設 文学部国文学科・英文学科、短期大学部国文科・英文科設置
昭和43年	家政学部被服学科・児童学科設置 家政学部家政学科を食物学科に変更
昭和44年	加賀寮(学寮)竣工

昭和 47 年	大学院家政学研究科食物学専攻（修士）、文学研究科国文学専攻（修士）・英文学専攻（修士）設置 児童臨床相談室開室
昭和 52 年	大学院家政学研究科児童学専攻（修士）設置
昭和 55 年	大学院家政学研究科被服学専攻（修士）設置
昭和 56 年	人間生活科学研究所設置
昭和 57 年	大学院家政学研究科被服環境学専攻（博士）設置
昭和 63 年	多摩市上小山田に多摩校開設 短期大学部生活科・日本文学科・実務英語科設置（多摩校） 大妻多摩高等学校設置認可
平成 2 年	健康センター開設
平成 4 年	社会情報学部社会情報学科設置（多摩校） 児童臨床相談室を発展的に改組し、家政学部に児童臨床研究センター設置
平成 5 年	大妻多摩中学校設置
平成 8 年	大学院家政学研究科被服環境学専攻（博士）を家政学研究科人間生活学専攻（博士）に変更・改組 大学院文学研究科国文学専攻（博士）・英文学専攻（博士）設置 大学院社会情報研究科社会生活情報専攻（修士）設置
平成 10 年	文学部国文学科を日本文学科に変更
平成 11 年	人間関係学部人間関係学科・人間福祉学科、比較文化学部比較文化学科設置（多摩校） 草稿テキスト研究所設置
平成 13 年	短期大学部生活科・日本文学科・実務英語科廃止（多摩校）
平成 14 年	家政学部ライフデザイン学科、文学部コミュニケーション文化学科設置
平成 15 年	短期大学部家政科第二部廃止 心理相談センター開設 大学院人間関係学研究科社会学専攻（修士）・臨床社会心理学専攻（修士）設置
平成 17 年	大学院人間関係学研究科臨床社会心理学専攻（修士）を臨床心理学専攻（修士）に変更
平成 18 年	学校法人出資会社「大妻サポート」設立 学生相談センター開設 生活科学資料館開設
平成 20 年	人間生活科学研究所を人間生活文化研究所に変更 図書館及び情報メディアセンターを統合して総合情報センター開設 大妻学院創立 100 周年を迎える
平成 21 年	社会情報学部社会情報学科社会環境情報学専攻を環境情報学専攻、社会情報処理学専攻を情報デザイン専攻、人間関係学部人間関係学科社会心理学専攻を社会・臨床心理学専攻に変更（多摩校）
平成 22 年	大学院家政学研究科、文学研究科、社会情報研究科、人間関係学研究科を人間文化研究科に改組 3 キャンパスにわたる 5 学部 1 短大の教養科目を全学共通化
平成 23 年	短期大学部家政科生活総合ビジネス専攻設置 キャリア教育センター開設、教職総合支援センター開設 千代田キャンパス再開発プロジェクト始動
平成 24 年	世田谷区北烏山に大妻久我山寮開寮 大妻女子大学生活科学資料館を大妻女子大学博物館に変更
平成 25 年	学校法人誠美学園を吸収、合併 国際センター、地域連携推進センター開設 大妻学院情報戦略会議設置 短期大学部入学定員を 700 名から 570 名に削減 大妻学院本館 E 棟竣工

平成 26 年	大妻女子大学別館（J 棟）竣工
	大妻学院本館 F 棟竣工
平成 27 年	大妻女子大学加賀寮竣工
	狭山台キャンパス閉校
	大妻女子大学家政学部食物学科食物学専攻の入学定員を 50 名から 80 名に増員
平成 28 年	大妻女子大学校舎（H 棟）竣工
	大妻女子大学校舎（G 棟）竣工
	大妻女子大学比較文化学部を多摩校から千代田校に移転（1 年次のみ）
	管理栄養士スキルアップセンター開設
平成 29 年	大妻女子大学校舎（G 棟）竣工
	大妻女子大学社会情報学部を多摩校から千代田校に移転（1 年次のみ）
	大妻女子大学比較文化学部を多摩校から千代田校に移転（2～4 年次）
	英語教育研究所設置

【設置学校の所在地・入学定員・収容定員・在籍者数など】

平成 29 年 5 月 1 日現在

教育機関名	学部学科等		※	入学定員	収容定員	入学者数	在籍者数	
大妻女子大学 大学院	人間文化研究科 (博士後期課程)	人間生活科学専攻	千	3	9	2	5	
		言語文化学専攻	千	3	9	0	7	
	人間文化研究科 (修士課程)	人間生活科学専攻	千	12	24	10	19	
		言語文化学専攻	千	8	16	5	13	
		現代社会研究専攻	千多	6	12	0	3	
		臨床心理学専攻	多	6	12	7	12	
大学院 計				38	82	24	59	
大妻女子大学	家政学部	被服学科	千	110	460	122	454	
		食物学科	食物学専攻	千	80	320	79	303
			管理栄養士専攻	千	50	200	53	216
		児童学科	児童学専攻	千	50	200	54	211
			児童教育専攻	千	60	250	67	257
	ライフデザイン学科		千	120	500	127	503	
	文学部	日本文学科	千	120	500	114	472	
		英文学科	千	120	500	116	490	
		コミュニケーション文化学科	千	120	500	114	509	
	社会情報学部	社会情報学科	社会生活情報学専攻	千多	100	420	125	483
			環境情報学専攻	千多	100	420	98	406
			情報デザイン専攻	千多	100	420	121	481
	人間関係学部	人間関係学科	社会学専攻	多	75	320	101	377
			社会・臨床心理学専攻	多	75	320	91	357
		人間福祉学科	人間福祉学専攻	多	70	300	92	344
			介護福祉学専攻	多	30	120	12	73
	比較文化学部		比較文化学科	千	165	690	186	739
	大学 計				1,545	6,440	1,672	6,675
	大妻女子大学 短期大学部	家政科	家政専攻	千	90	180	98	208
			生活総合ビジネス専攻	千	70	140	88	183
食物栄養専攻			千	110	220	103	215	
国文科		千	40	80	51	100		
英文科		千	40	80	47	93		
短大 計				350	700	387	799	
大妻高等学校			千	280	840	276	821	
大妻中学校			千	280	840	313	898	
大妻多摩高等学校			多	140	420	148	454	
大妻多摩中学校			多	140	420	159	481	
大妻中野高等学校			中	221	663	216	700	
大妻中野中学校			中	221	663	234	763	
大妻嵐山高等学校			嵐	180	560	155	455	
大妻嵐山中学校			嵐	80	240	42	95	

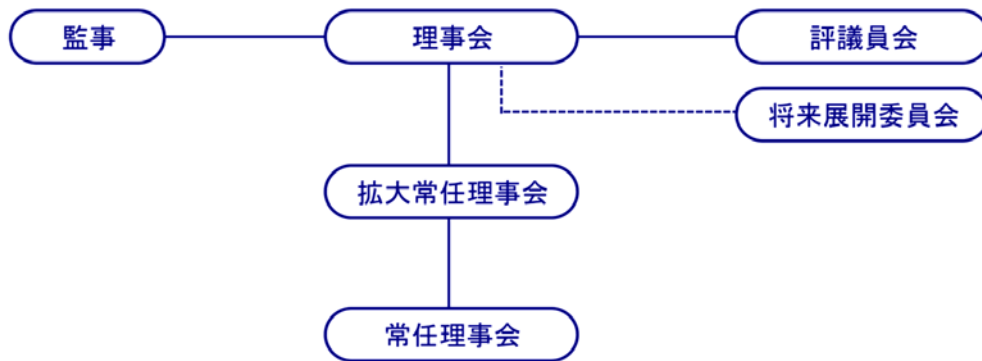
※ 所在地 千： 東京都千代田区三番町 12  
 多： 東京都多摩市唐木田 2-7-1  
 中： 東京都中野区上高田 2-3-7  
 嵐： 埼玉県比企郡嵐山町菅谷 558

平成 29 年 5 月 1 日現在

大学寮	所在地	収容定員	在寮生数
加賀寮	東京都新宿区市ヶ谷加賀町 2-4-31	350	217
久我山寮	東京都世田谷区北烏山 4-22-31	200	95

研究所・センターなど	所在地
総合情報センター 健康センター 学生相談センター キャリア教育センター 教職総合支援センター 英語教育研究所	東京都千代田区三番町 1 2 東京都多摩市唐木田 2-7-1
人間生活文化研究所 国際センター 地域連携推進センター 博物館 児童臨床研究センター 管理栄養士スキルアップセンター 草稿・テキスト研究所	東京都千代田区三番町 1 2
心理相談センター	東京都多摩市唐木田 2-7-1

**【法人の管理運営体制】**



**【理事・評議員・監事】**

(平成29年6月1日現在)

定員： 理事 9人以上12人以内 監事 2人 評議員 31人以上40人以内

理事 12名 (理事長) 伊藤 正直  
 大澤 清二 成島 由美 鈴木 勉 屋敷 和子  
 重吉 博右 藤井 順輔 南 砂 岡 俊明  
 青江誠一郎 村木 厚子 井上小百合

監事 2名  
 竹内 洋 呑山委佐子

評議員 38名  
 井上美沙子 高山 宏 柏木 由夫 村上 丘  
 武藤 哲郎 山倉 健嗣 小川 浩 原 研二  
 谷林真理子 宮澤 雅子 真下 峯子 豊田 喜衛  
 鈴木 大洋 安川 瑛子 野崎 昭弘 矢後 文子  
 東明佐久良 是枝 祥子 内藤 まり 津田 一江  
 山田 功 高倉 有子 林 富美子 来住野 徹  
 高原 賢一 渡辺 敏雄 理事 12名

【教職員の概要】

[教員]

平成 29 年 5 月 1 日現在

	学長・副学長・校長	専 任										非常勤			専任・非常勤合計	
		教授	准教授	専任講師	助教	助手	学務助手	学芸員	インテークワーカー	教諭等	実習助手等	計	非常勤講師	非常勤助手		計
法人							1					1			0	1
大学	3	124	50	16	8	27	35	1				261	525		525	786
短大	1	18	8	1		11	7					45	86		86	131
高校	1									40	1	41	19		19	60
多摩高校	1									25	2	27	14		14	41
中野高校	1									37		37	15		15	52
嵐山高校	1									29		29	26		26	55
中学										40		40	26		26	66
多摩中学										21		21	14		14	35
中野中学										42		42	11		11	53
嵐山中学										16		16	4		4	20
計	8	142	58	17	8	38	43	1	0	250	3	560	740	0	740	1,300

[職員]

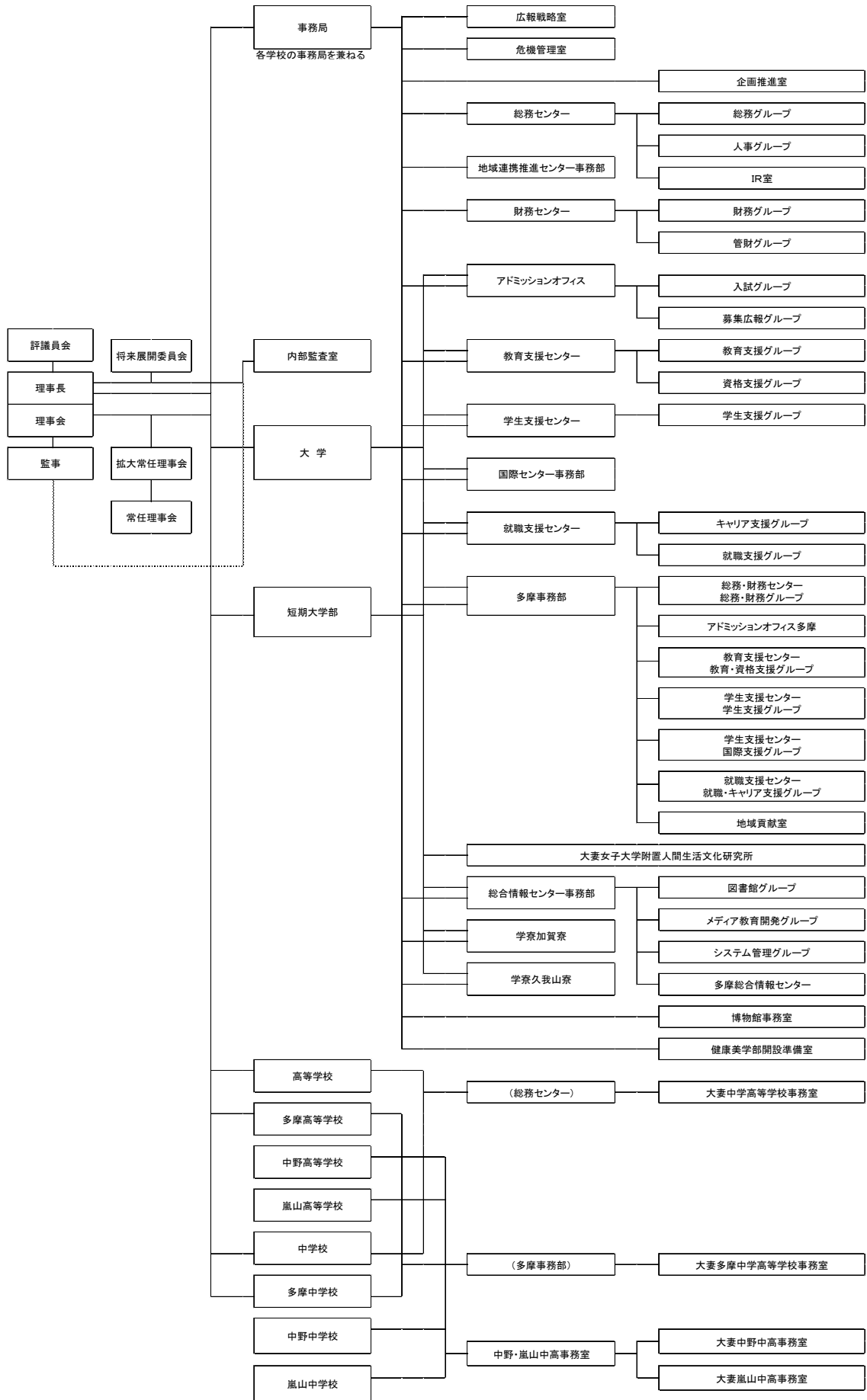
平成 29 年 5 月 1 日現在

	専 任								非常勤					合計	
	事務職員	看護師	カウンセラー	寮監	守衛	用務員・雇用員	学寮給食係	学寮受付係	計	医務員	職員	授業補助員	カウンセラー		計
法人	4								4		1			1	5
大学	139	4	3	2				1	149	6	33	56	21	116	265
短大	24							2	26	4	17	6		27	53
高校	11	1			1	1			14	2	4	1	1	8	22
多摩高校	4	1							5	1	4		1	6	11
中野高校	10								10	3	17	1		21	31
嵐山高校	3								3	2	5		2	9	12
中学	1	1			1				3		5			5	8
多摩中学	1	1			1	1			4	1	3			4	8
中野中学	3								3	1	4	3		8	11
嵐山中学	1								1		1			1	2
計	201	8	3	2	3	2	3	3	222	20	94	67	25	206	428



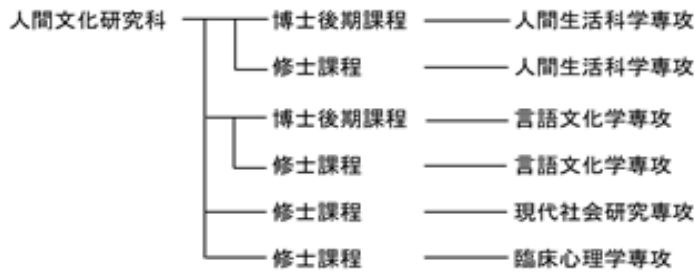
【法人・事務組織】

平成 29 年 5 月 1 日現在

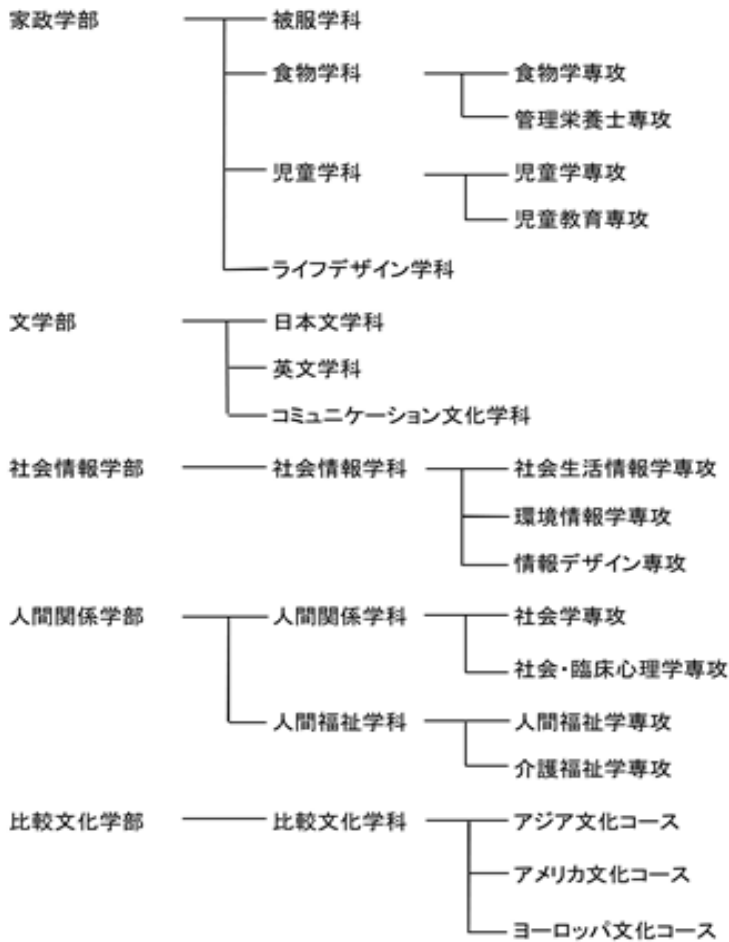


【大学院・大学・短期大学部構成】

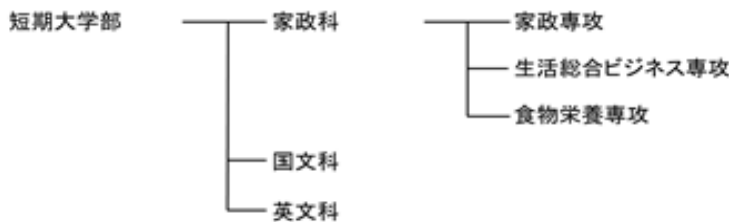
大妻女子大学大学院



大妻女子大学

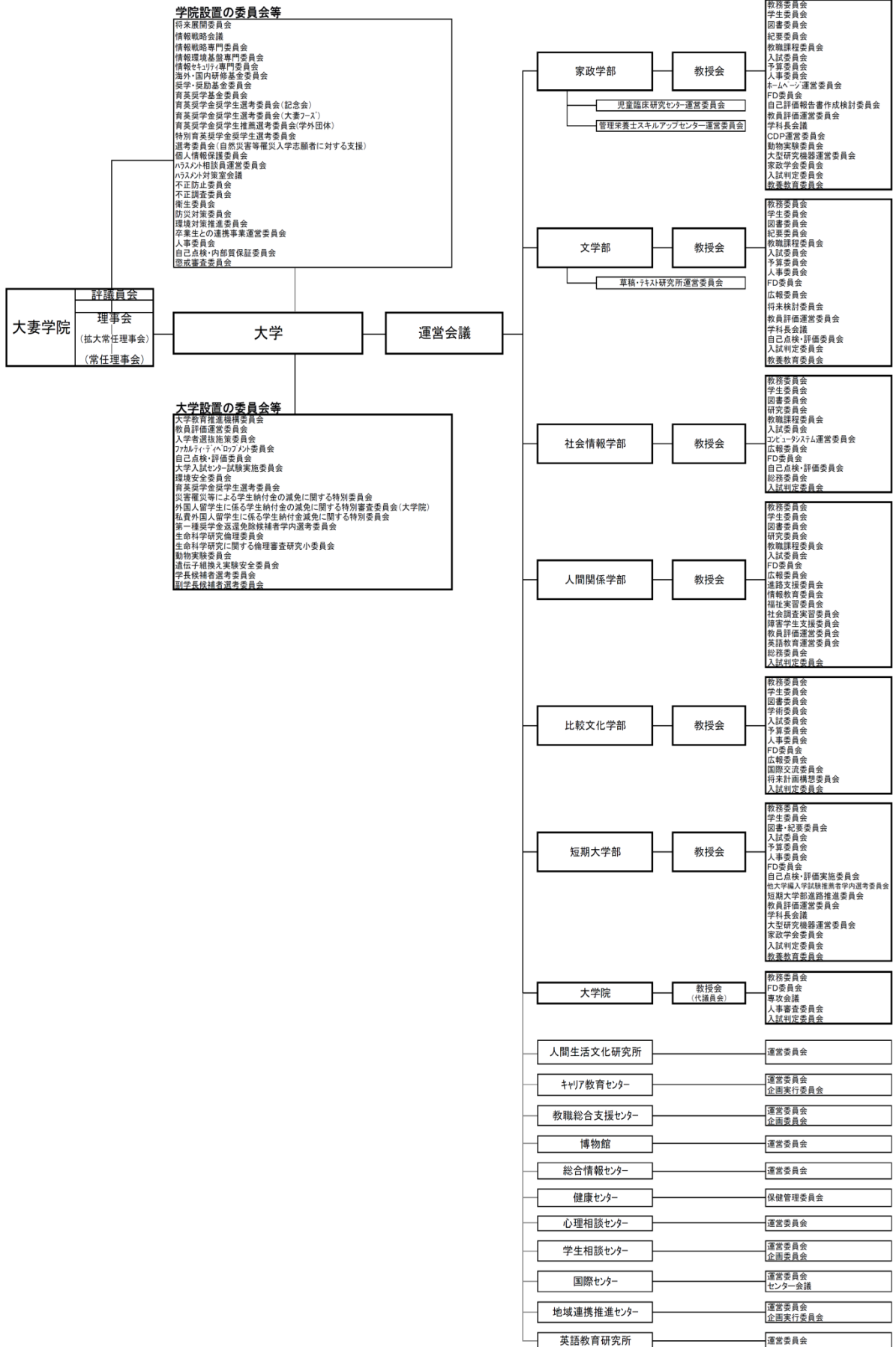


大妻女子大学短期大学部

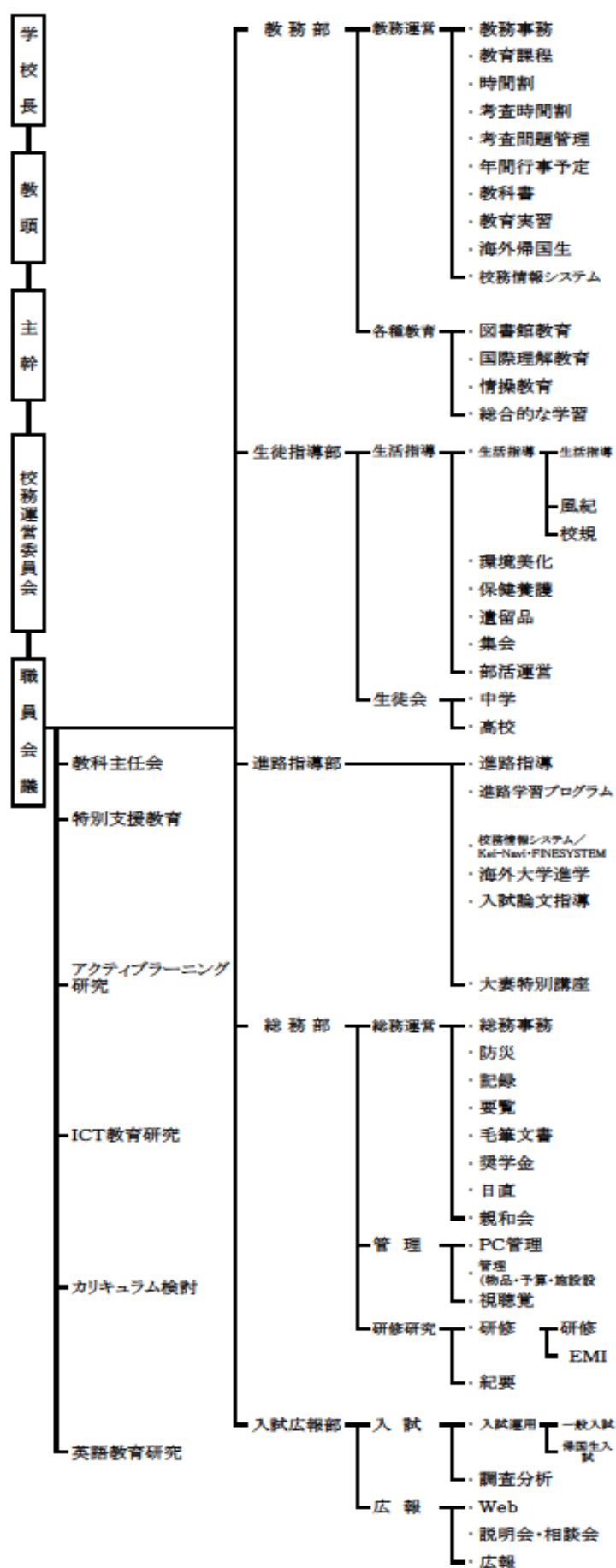


# 【大学院・大学・短期大学の委員会】

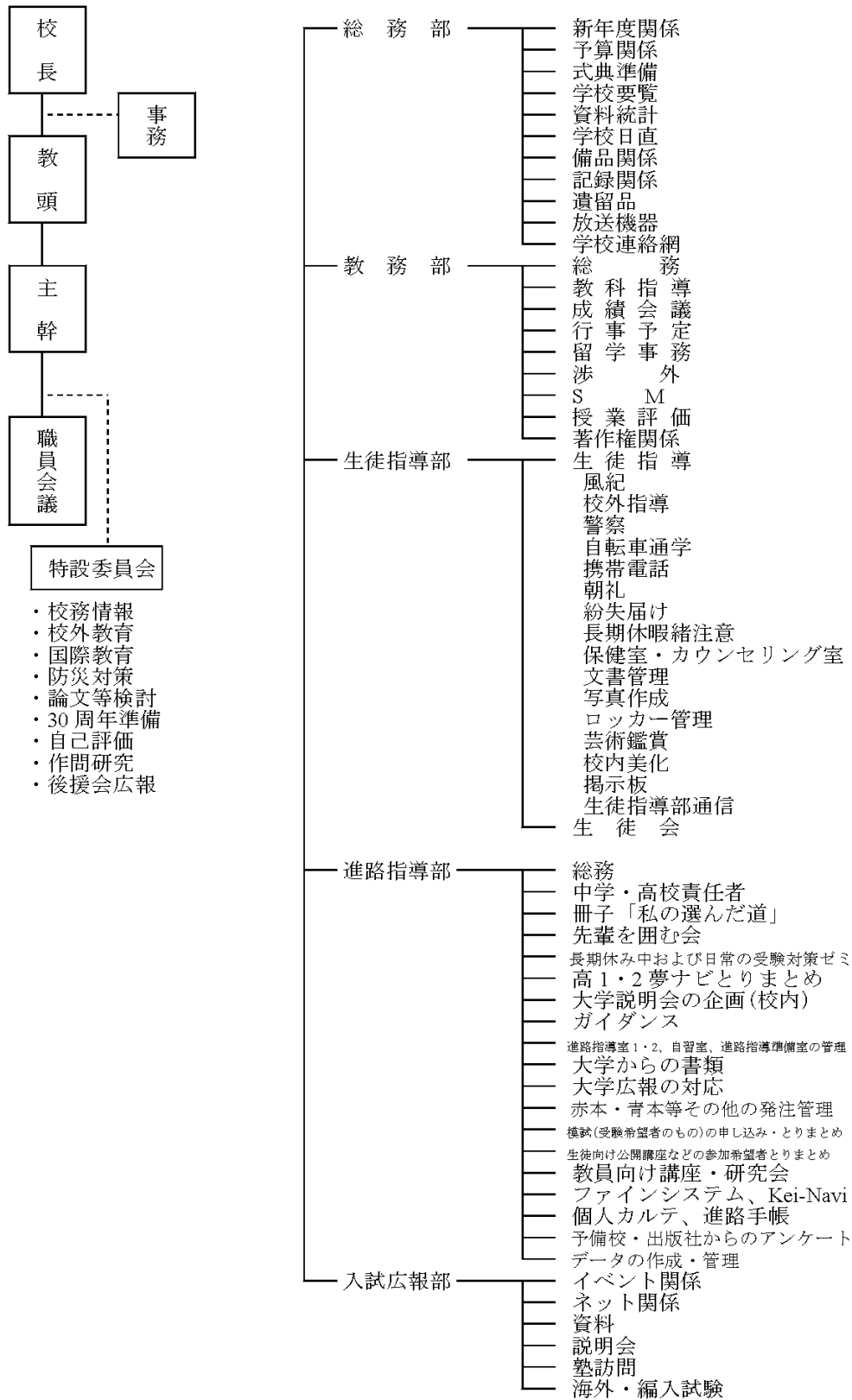
平成29年4月1日



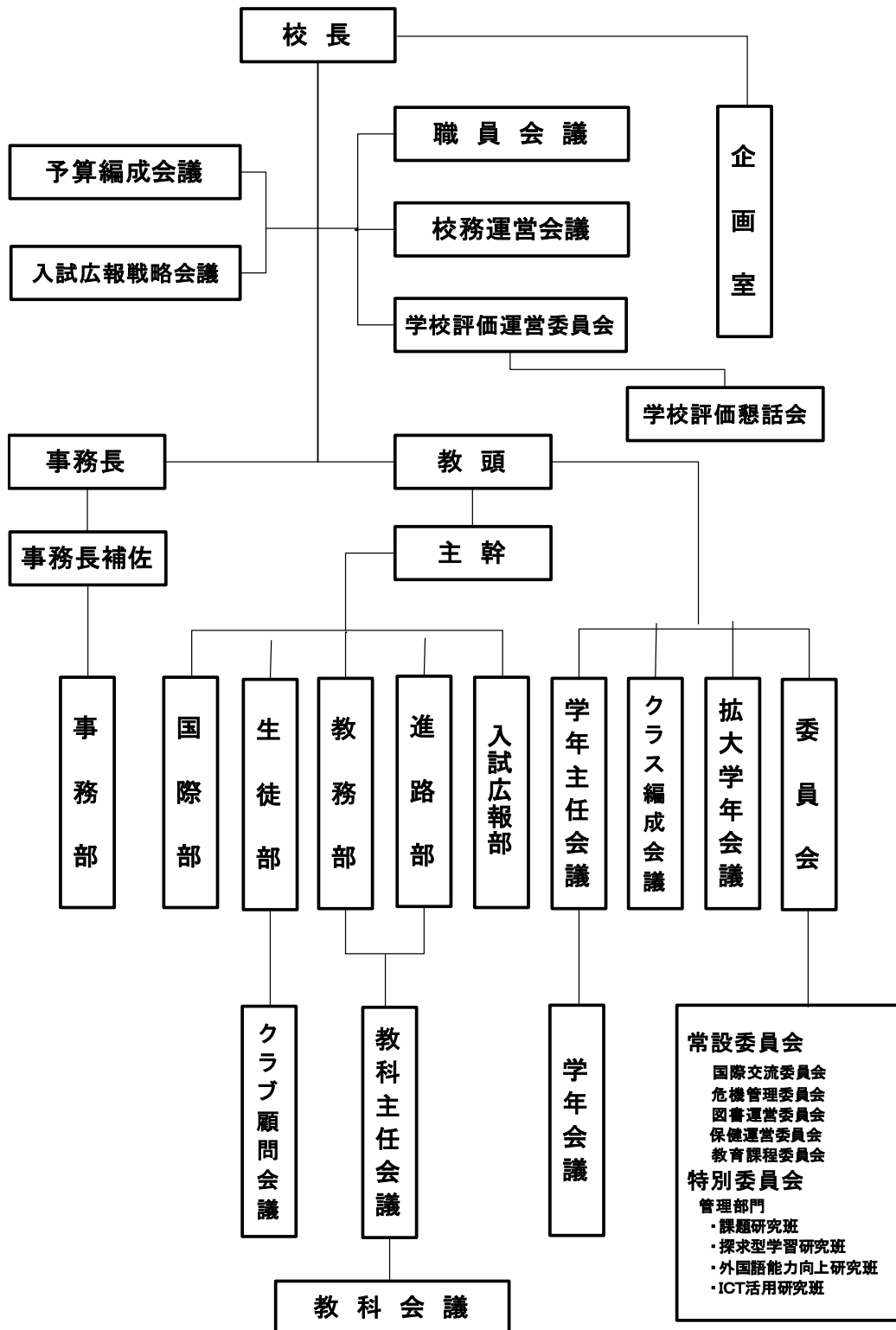
【大妻中学校・高等学校校務運営組織】



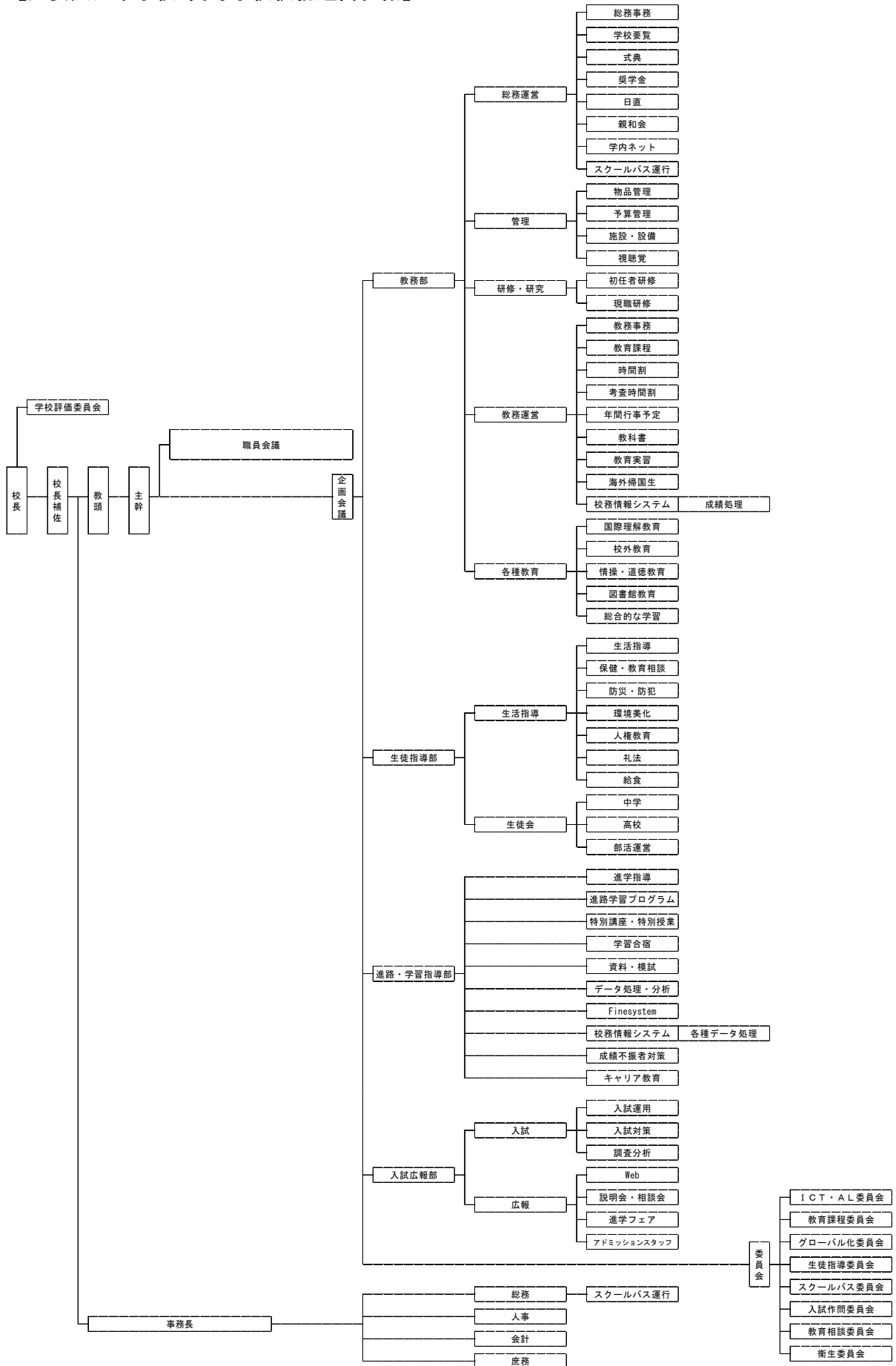
【大妻多摩中学校・高等学校校務運営組織】



【大妻中野中学校・高等学校校務運営組織】



【大妻嵐山中学校・高等学校校務運営組織】



【土地・建物】

○土地の面積（平成30年3月31日現在）

	敷地種別	面積(m <sup>2</sup> )	所在地
千代田校団地	大学・短大校舎敷地	5,958.92	東京都千代田区三番町12-1他
	大学・短大校舎敷地	5,345.23	東京都千代田区三番町8-3他
	大学・短大校舎敷地	2,065.34	東京都千代田区三番町10-1他
	大学・短大校舎敷地	1,481.67	東京都千代田区三番町28-1
	中学・高校校舎敷地	4,674.43	東京都千代田区三番町5-2他
	大学・短大校舎敷地	232.00	東京都千代田区三番町5-4他
	大学・短大校舎敷地	989.64	東京都千代田区三番町7-8他
	大学・短大校舎敷地	346.78	東京都千代田区三番町5-40他
	中学・高校運動場	905.71	東京都千代田区三番町7-7
	計	21,999.72	
加賀寮団地	寄宿舎敷地	3,683.14	東京都新宿区市谷加賀町2-16-1他
	計	3,683.14	
多摩校団地	大学校舎敷地	29,350.00	東京都多摩市唐木田2-7-1他
	中学・高校校舎敷地	10,133.00	〃
	大学・短大運動場	54,452.00	〃
	中学・高校運動場	8,741.00	〃
	計	102,676.00	
久我山寮団地	寄宿舎敷地	3,920.54	東京都世田谷区北烏山4-1395-2
	計	3,920.54	
中野校団地	中学・高校校舎敷地	8,166.71	東京都中野区上高田2-88他
	中学・高校運動場	1,899.90	東京都中野区上高田2-91-1他
	計	10,066.61	
杉並グランド団地	中学・高校校舎敷地	744.21	東京都杉並区和泉4-692他
	中学・高校運動場	3,885.79	東京都杉並区和泉4-693他
	計	4,630.00	
嵐山校団地	中学・高校校舎敷地・運動場	15,792.00	埼玉県比企郡嵐山町大字菅谷字向原551-1
	中学・高校校舎敷地・運動場	566.00	埼玉県比企郡嵐山町大字菅谷字向原551-3
	中学・高校校舎敷地	490.00	埼玉県比企郡嵐山町大字菅谷字向原558-6
	中学・高校校舎敷地	1,415.00	埼玉県比企郡嵐山町大字菅谷字向原558-7
	中学・高校校舎敷地	619.00	埼玉県比企郡嵐山町大字菅谷字向原559-1
	中学・高校校舎敷地	426.00	埼玉県比企郡嵐山町大字菅谷字向原559-2
	中学・高校校舎敷地	2,457.00	埼玉県比企郡嵐山町大字菅谷字上石堂817-2
	中学・高校運動場	6,431.00	埼玉県比企郡嵐山町大字千手堂字中原152-1
	中学・高校校舎敷地	50.00	埼玉県比企郡嵐山町大字千手堂字中原212-3
	中学・高校運動場	3,199.00	埼玉県比企郡嵐山町大字千手堂字山王229-1
	計	31,445.00	
	法人所有地	総計	178,421.01



○建物の面積（平成30年3月31日現在）

団地	建物名	延床面積㎡	構造	所在地
千代田校団地	大学校舎(A～D 棟)	23,777.14	鉄骨鉄筋コンクリート・鉄筋コンクリート造陸屋根地下2階付9階建	東京都千代田区三番町12-1 他
	ゴミ置場	26.18	鉄筋コンクリート造陸屋根平家建	〃
	チェックブース	4.53	鉄筋コンクリート造陸屋根平家建	〃
	中学高校 体育館	1,481.79	鉄筋コンクリート造陸屋根2階建	東京都千代田区三番町5-20 他
	中学高校 校舎棟	15,004.05	鉄骨鉄筋コンクリート・鉄骨造陸屋根地下1階付9階建	東京都千代田区三番町5-5 他
	図書館棟	7,433.17	鉄骨・鉄筋コンクリート・鉄骨鉄筋コンクリート造陸屋根地下4階付6階建	東京都千代田区三番町7-8 他
	別館	1,153.77	鉄骨造陸屋根7階建	東京都千代田区三番町5-36 他
	本館(E・F 棟)	22,236.96	鉄骨・鉄骨鉄筋コンクリート造陸屋根地下1階付12階建	東京都千代田区三番町8-8 他
	大学校舎(G 棟)	8,140.35	鉄骨・鉄骨鉄筋コンクリート造陸屋根地下2階付7階建	東京都千代田区三番町10-3 他
	大学校舎(H 棟)	5,944.02	鉄骨・鉄骨鉄筋コンクリート造陸屋根地下2階付8階建	東京都千代田区三番町28-1
	大学校舎(K 棟)	1,571.11	鉄筋コンクリート造陸屋根地下1階付7階建	東京都千代田区三番町5-40
	防災倉庫1	8.10	軽量鉄骨造亜鉛メッキ鋼板ぶき平家建	東京都千代田区三番町5-5 他
	防災倉庫2	8.10	軽量鉄骨造亜鉛メッキ鋼板ぶき平家建	東京都千代田区三番町5-20 他
	計	86,789.27		
久我山寮団地	大妻久我山寮	4,484.72	鉄筋コンクリート造陸屋根4階建	東京都世田谷区北烏山4-13 95-2
	計	4,484.72		
加賀寮団地	大妻加賀寮	9,304.52	鉄筋コンクリート造陸屋根地下1階付6階建	東京都新宿区市谷加賀町2-1 6-1 他
	計	9,304.52		
多摩校団地	1号館	697.27	鉄筋コンクリート造陸屋根2階建	東京都多摩市唐木田2-7-1 他
	2号館(学生会館)	4,396.95	鉄筋コンクリート造陸屋根・鋼板葺4階建	〃
	3号館	4,859.61	鉄筋コンクリート造陸屋根・鋼板・ガラス板葺4階建	〃
	4号館(図書館棟)	5,122.09	鉄筋コンクリート・鉄骨造陸屋根鋼板・亜鉛メッキ鋼板葺4階建	〃
	5号館(体育館棟)	2,853.29	鉄筋コンクリート造鋼板葺2階建	〃
	6号館	6,473.12	鉄筋コンクリート造陸屋根4階建	〃
	7号館	8,134.37	鉄筋コンクリート造陸屋根4階建	〃
	中学高校棟	14,128.93	鉄筋コンクリート・鉄骨造陸屋根鋼板・合金メッキ鋼板ぶき5階建	〃
	エネルギーセンター	575.79	鉄筋コンクリート造陸屋根平家建	〃
	機械室	20.90	鉄筋コンクリート造鋼板葺平家建	〃
	守衛室(1)	18.65	鉄筋コンクリート造鋼板葺平家建	〃
	守衛室(2)	5.00	鉄筋コンクリート造陸屋根平家建	〃

	守衛室(3)	1.71	鉄骨造平家建	〃
	ゴミ置場	25.75	鉄筋コンクリート造コンクリート屋根平家建	〃
	倉庫	25.75	鉄筋コンクリート造コンクリート屋根平家建	〃
	休憩室	27.11	軽量鉄骨造亜鉛メッキ鋼板葺平家建	〃
	段差解消用エレベーター棟	7.80	鉄筋コンクリート造	〃
	防災倉庫1	48.96	軽量鉄骨造亜鉛メッキ鋼板ぶき平家建	〃
	防災倉庫2	11.71	軽量鉄骨造亜鉛メッキ鋼板ぶき平家建	〃
	計	47,434.76		
中野校団地	1・2号館	17,469.94	鉄骨鉄筋コンクリート・鉄筋コンクリート造陸屋根地下2階付7階建	東京都中野区上高田2-88他
	グラウンド倉庫	66.15	軽量鉄骨造亜鉛メッキ鋼板ぶき平家建	〃
	計	17,536.09		
杉並グラウンド団地	杉並グラウンド管理棟	345.50	鉄骨造亜鉛メッキ鋼板葺2階建	東京都杉並区和泉4-692他
	計	345.50		
嵐山校団地	1・2号館	6,646.80	鉄筋コンクリート造ルーフィング葺陸屋根4階建	埼玉県比企郡嵐山町大字菅谷字向原551-1他
	3号館、第二体育館	1,764.21	鉄筋コンクリート造陸屋根4階建	〃
	体育館	2,403.63	鉄骨鉄筋コンクリート造亜鉛メッキ鋼板葺3階建	〃
	4号館	456.73	鉄骨造亜鉛メッキ鋼板葺平家建	埼玉県比企郡嵐山町大字菅谷字向原551-1
	倉庫	39.74	軽量鉄骨造亜鉛メッキ鋼板葺平家建	〃
	体育クラブ室	79.49	軽量鉄骨造亜鉛メッキ鋼板葺平家建	〃
	ガードマンボックス	3.55	軽量鉄骨造亜鉛メッキ鋼板葺平家建	〃
	食堂棟	783.83	鉄筋コンクリート造亜鉛メッキ鋼板葺陸屋根2階建	〃
	倉庫	6.92	鉄骨造平家建	埼玉県比企郡嵐山町大字千手堂字山王229-1
	計	12,184.90		
総計	178,079.76			

### 【関連する会社】

株式会社大妻サポート

所在地 東京都千代田区九段南2-7-6 マニュアルプレイス九段南4階

代表者 代表取締役 重吉博右

設立年月日 平成18年6月1日

資本金 1,000万円

## II 事業の概要

### 【大妻学院のミッション】

学祖大妻ユタカの建学の精神を、新しい時代の文脈の中で、組織的に教育・研究・地域活動に活かすことにより、豊かな教養と思いやりの心をもち合わせた、真に自立した女性を育成し、社会関係資本の充実を図ることで、健全で持続可能な社会の実現に貢献する。

### 【教育目標】

- 大学（大学院及び短期大学部を含む）
  - 1 総合的な人間教育により社会の構成員として自覚と識見を有する人材の育成
  - 2 中核的な指導的役割を果たすことができる専門職業人女性の育成
  - 3 女子高等教育の後継者の育成
  - 4 地域との連携において指導的役割を果たせる人材の育成
- 中高（大妻中高および大妻多摩中高）
  - 1 人間性が豊かで自立可能な女性の育成
  - 2 社会をリードできる女性リーダーとしての素養の養成
  - 3 知的好奇心を醸成し視野の広い洞察力を有する女性の育成
  - 4 自己管理能力を高め互いに尊重しあえる女性の育成

### 【経営指針】

- 主に大学（大学院及び短期大学部を含む）
  - 1 キャンパスの集約に伴う跡地の活用法の検討
  - 2 大学院・学部・短大・附置研の教育組織に関する不断の見直し
  - 3 学部・学科・専攻・事務部門の連携強化及び学士力の確保
  - 4 全学的なカリキュラム連携の推進
  - 5 組織的な学生支援体制の強化及び学生サービスの改善
  - 6 附置研究所の機能強化及び外部資金の積極的な獲得
- 主に中高（大妻中高及び大妻多摩中高）
  - 1 進学型中高一貫校としての地位確立
  - 2 中高と大学との連携
- 学院全体
  - 1 社会的責任
  - 2 国際交流の活性化
  - 3 法人組織の管理運営体制の見直し
  - 4 財政のさらなる健全化

### 【情報公開状況】

- 1 学院に関する情報
  - ア 寄附行為
  - イ 法人組織図
  - ウ 教職員数
  - エ 学院の取り組みについて
    - a 個人情報保護
    - b ハラスメント防止対策
    - c 一般事業主行動計画
    - d 地球温暖化対策報告書
    - e 女性活躍推進法に関する情報公開

オ 財務報告

2 大学に関する情報

ア 大学の教育研究上の目的に関すること

- a 教育理念
- b 大学、大学院及び短期大学の教育研究上の目的
- c 学則など諸規程
- d 校訓

イ 教育研究上の基本組織に関すること

- a 組織図  
学部・学科・大学院構成図  
法人組織図

ウ 教育組織、教員の数並びに各教員が有する学位及び業績に関すること

- a 教員数  
大学の学部・学科別専任教員数、及び法令上必要な専任教員数  
大学の専任教員の構成(職名別・年代別・男女別)  
大学の専任教員一人当たり学生数  
大学の専任教員と非常勤教員の比率  
大学の助手の構成(年代別・男女別)  
短期大学の学部・学科別専任教員数、及び法令上必要な専任教員数  
短期大学の専任教員の構成(職名別・年代別・男女別)  
短期大学の専任教員一人当たり学生数  
短期大学の専任教員と非常勤教員の比率  
短期大学の助手の構成(年代別・男女別)
- b 組織(委員会)
- c 教員関連情報  
大妻女子大学研究者データベース  
大妻女子大学学術情報リポジトリ  
研究助成情報

エ 入学者に関する受入方針及び入学者の数、収容定員及び在学する学生の数、卒業又は修了した者の数並びに進学者数及び就職者数その他進学及び就職等の状況に関すること

- a 大学、大学院及び短期大学の入学者受入の方針
- b 募集人員
- c 入試概要
- d 過去の入試データ
- e 収容定員
- f 在籍学生数(収容定員・収容定員充足率)
- g 入学者数
- h 外国人留学生受入数
- i 退学・除籍者数
- j 卒業者・修了者数
- k 就職・進学等の状況  
学科別就職率  
産業別就職率・就職先  
進路状況  
主な就職先  
過去5年間の求人件数

オ 授業科目、授業の方法及び内容並びに年間の授業の計画に関すること

- a 大学、大学院及び短期大学の教育課程編成・実施の方針
- b シラバス

カ 学修の成果に係る評価及び卒業又は修了の認定に当たっての基準に関すること

- a 大学、大学院及び短期大学の学位授与の方針

- b 成績評価基準
- c 卒業必要単位数
- d 卒業・修了するために必要な要件
- e 取得可能な学位
- キ 校地、校舎等の施設及び設備その他の学生の教育研究環境に関すること
  - a 校舎等の施設及び設備
  - b 交通アクセス
  - c 課外活動の状況及びそのために用いる施設
- ク 授業料、入学料その他の大学が徴収する費用に関すること
  - a 入学時納入金等
  - b 2年次以降の納入金
  - c 学寮費
- ケ 大学が行う学生の修学、進路選択及び心身の健康等に係る支援に関すること
  - a 就学支援
    - 単位互換制度・他学部履修
    - 免許・資格一覧・概要
    - 課外講習
  - b 海外留学・国際交流
    - 協定校・提携校一覧
    - 外国人留学生受け入れ
  - c 奨学金制度
  - d 進路・就職支援
    - 就職支援センターの利用について
    - 就職支援の流れ
    - サポート体制
  - e 心身の健康サポート
  - f 学生生活のサポート
    - 学生生活の手引き
- コ 自己点検・評価及び外部評価に関する情報
  - a 教員評価
  - b 第三者評価
- 3 中高に関する情報
  - ア 教育目標
  - イ 沿革
  - ウ 学校の概要
  - エ 教育課程
  - オ 行事予定
  - カ 卒業生の進路概況
  - キ 中学校の受験者数、合格者数及び入学者数
  - ク 学校評価

## 【大妻女子大学(大学院及び短期大学部を含む)の事業報告】

### 本年度の主な計画と進捗状況

#### 1 キャンパスの集約

- (1) 社会情報学部 1 年次生及び比較文化学部 2・3・4 年次生の千代田キャンパス履修地移動が完了した。
- (2) 平成 30 年 4 月からの社会情報学部 2・3・4 年次生の千代田キャンパス履修地移動準備として、授業時間割や教室及び実験・実習関連設備の調整を行った。
- (3) 狭山台キャンパスの売却手続きを完了した。

#### 2 大学院研究科・学部・短期大学部・附置研究所等の改組

- (1) 平成 31 年 4 月から文学部「英文学科」の学科名を「英語英文学科」に変更することについて、文部科学省へ事前相談した結果、「名称変更」の届出手続きで可となった。
- (2) 平成 30 年 4 月からの設置認可申請を行った健康美学部について、「健康美学部開設準備室」を立ち上げ、学部内規程等整備にあたったが、9 月に設置認可申請を取り下げた。  
取り下げに伴い、広報募集活動を中止し、原稿作成中だった次の制作費のみ支払った。
  - ①AO 入試：学生募集要項等一式の制作費
  - ②公募推薦・同窓生子女推薦入試：学生募集要項等の制作費
  - ③一般入試：学生募集要項等の制作費

#### 3 学部・学科・専攻・事務部門間の連携強化

- (1) 平成 29 年 7 月に FD・SD 研修会として、理事長・学長による講演を行った。(テーマ「大妻学院の目指すもの」)
- (2) 平成 30 年度から、新教務システムを導入及び関連システムとの連携を確立するため、プロジェクトチームを立ち上げ、準備にあたった。
- (3) 学術交流・協力の推進により、研究・教育及び社会貢献を目的とし、本学博物館と大学共同利用機関法人人間文化研究機構国立民族博物館の間に基本協定を締結した。

#### 4 全学的なカリキュラム連携の推進及び学士力の確保

- (1) 全学部・学科の専門教育科目について、ディプロマ・ポリシーとの関連性を表示したカリキュラム・マップを作成、それをもとにシラバスの内容の確認を行うこととした。
- (2) 大学院人間文化研究科臨床心理学専攻及び人間関係学部人間関係学科社会・臨床心理学専攻において、平成 30 年度から公認心理師の養成を開始することが決定し、カリキュラム変更等準備を行った。
- (3) 教職課程再課程認定申請準備に伴い、家政学部児童学科において今後の在り方を検討し、平成 31 年度からの入学定員数の変更及び取得できる資格を変更することが決まった。
- (4) 平成 30 年 1 月に FD 講演会として、森和夫氏(株式会社 技術・技能教育研究所)による「良い講義の条件とその実践—いくつかの授業事例に学ぶ—」を実施した。
- (5) 平成 29 年 4 月に、本学の全学共通教養教育における英語教育の充実・強化に資する研究を行い、国際社会で活躍できる人材の育成を目的とした英語教育研究所を設置した。

#### 5 学生のキャリア支援とキャリア教育の強化

- (1) キャリア支援グループと就職支援センターの協力の下、「CEC 運営委員会(定例 2 回、臨時 2 回)」と「CEC 企画実行委員会(10 回)」を開催(3 月分含む)し、特任教員の継続、常勤特任教員の任用など、次年度に向けた体制充実などを検討、実行した。  
また、CEC 企画実行委員会の下部組織として設置されている 3 つの部会(「キャリア教育科目運営部会」、「CDP 運営部会」、「OMA 運営部会」)において、各プログラムの運営や次年度に向けた打ち合わせを行った。さらに、部会では、キャンパス毎の検討も

行い、キャンパス間学生移動など実態に即した検討を行った。

- (2) 正課キャリア科目については、「キャリアデザインⅠ」を両キャンパス合わせて前年度13コマより充実させ16コマ開講、また、「キャリアデザインⅡ」を両キャンパス合わせて前年度5コマより充実させ7コマ開講した。さらに、今年度に新規開講となった「キャリアデザインⅢ」は、両キャンパス合わせて7コマ開講した。

同じく正課キャリア科目である「キャリア・ディベロップメント・プログラム(CDP)」は、6社・1団体の協力のもと、全学的なプログラムとして一層の充実を図った。

- (3) 正課外の講座である大妻マネジメントアカデミー(OMA)では、全35講座、511科目、両キャンパス合わせて約640回の授業を開講した。延べ受講者数は17,919名(前年度17,406名)、実受講者は1,013名(同:1,034名)であった。

内容については、本学学生の就職先の拡大及び就職率の向上にむけ、更にプログラムの充実と工夫を行った。講座を目的別・ニーズ別に10のプログラムにまとめ、学生が複数の講座を目的に合わせて選択しやすいようにした。就職前の全学年対象の選抜クラスに加え、学部2年生を対象にした2年計画および学部1年生を対象とした3年計画の選抜クラスを新設し、計画的なキャリア形成ができる講座を用意した。

- (4) インターンシップに関しては、学内公募の受け入れ先の開拓・維持を進め、本学学生のインターンシップへの参加推進に努めた。特に、比較的長期のインターンシップに関して、企業や組織と協定を結び大妻女子大学学生に優先枠を与えてもらう学内公募は、教員からの紹介協力もあるなど、新規で19企業・団体が獲得できた。

## 6 教育設備及び学生生活環境の充実

千代田キャンパスでは大学校舎K棟を取得した。その他、学生の教育設備の充実とキャンパスアメニティ向上のため以下の事業を行った。

また、全学教育系情報システムとしてADサーバ及びファイルサーバの更新(千代田校・多摩校)を実施し、また、千代田校ではE、F棟、多摩校は7号館に無線LANが導入されるなど学内における情報化の推進に対応した環境整備を行った。視聴覚教室での設備更新工事としては、千代田校大学校舎A棟視聴覚教室3教室(A252・A553・A657教室)を実施した。

### 学生募集活動

- 1 新学部(健康美学部(仮称))設置準備に伴い、8月までフライヤーの作成をはじめ様々な媒体を利用し、早急に認知度を高める広報活動を行った。また、千代田、多摩両キャンパスで実施のすべてのオープンキャンパスに新学部学科説明会、模擬授業、個別相談等のコーナーを設けた。
- 2 多摩キャンパスの活性化を図るため、人間関係学部人間福祉学科の新しい学びについて、大学案内2018にトピックとして掲載、WEB媒体などでも情報発信をし、受験生に広くアピールした。また、単独リーフレットの作成(31,000部)も併せて行い、全国の高校や会場進学相談会で配布、資料請求のあった受験生にも送付し実出願者の増加をはかった。
- 3 大学校舎G棟・H棟および多摩キャンパスPRのための駅看板の意匠変更を行った。
- 4 都営新宿線市ヶ谷駅駅名標下広告(副駅名)の継続掲出。
- 5 オープンキャンパス用スタッフポロシャツおよびTシャツの作成。

## 入試結果

### 大学院

入試制度

博士後期課程：一般選抜

修士課程：学内選考、社会人特別選抜、一般選抜（Ⅰ期・Ⅱ期）、外国人留学生入学試験

平成30年3月31日現在

研究科名等			入学定員	入学 志願者数	受験者数	合格者数	入学 予定者数
人間文化研究科	人間生活科学専攻	博士後期課程	3	0	—	—	—
	言語文化学専攻		3	1	1	1	1
	人間生活科学専攻	修士課程	12	9	9	9	8
	言語文化学専攻		8	4	4	4	3
	現代社会研究専攻		6	2	2	2	2
	臨床心理学専攻		6	26	24	7	5
大学院合計			38	42	40	23	19

### 大学、短期大学部

入試制度：AO入試（Ⅰ期・Ⅱ期）、公募推薦入試、同窓生子女推薦入試、指定校推薦入試、特別推薦入試、社会人入試、外国人留学生入試（Ⅰ期・Ⅱ期・指定校）、一般入試A方式（Ⅰ期・Ⅱ期）、一般入試B方式（Ⅰ期・Ⅱ期）

平成30年3月31日現在

学部名等			入学定員	入学 志願者数	受験者数	合格者数	入学 予定者数	
大 学	家政学部	被服学科	110	424	401	178	128	
		食物学科	食物学専攻	80	489	473	142	79
			管理栄養士専攻	50	527	498	76	52
		児童学科	児童学専攻	50	446	422	93	55
			児童教育専攻	60	285	273	143	66
	ライフデザイン学科		120	550	533	198	125	
	文学部	日本文学科		120	398	386	256	136
		英文学科		120	459	443	202	123
		コミュニケーション文化学科		120	564	544	215	126
	社会情報学部	社会情報学科	社会生活情報学専攻	100	598	581	200	122
			環境情報学専攻	100	361	345	196	122
			情報デザイン専攻	100	460	449	198	123
	人間関係学部	人間関係学科	社会学専攻	75	736	725	150	94
			社会・臨床心理学専攻	75	381	373	169	91
人間福祉学科		100	357	346	224	111		
比較文化学部	比較文化学科		165	708	670	325	189	
大学合計			1,545	7,743	7,462	2,965	1,742	
短 期 大 学 部	家政科	家政専攻	90	210	199	160	113	
		生活総合ビジネス専攻	70	199	193	109	90	
		食物栄養専攻	110	196	183	171	96	
	国文科		40	85	83	73	43	
	英文科		40	141	137	76	48	
	短大合計			350	831	795	589	390
総計			1,895	8,574	8,257	3,554	2,132	

・AO入試は、「入学志願者数」に申込数を、「合格者数」に適格数を記載。



## 大学(編入学試験)

入試制度：内部推薦選考、内部学力選考、一般選考、一般選考第2次

平成30年3月31日現在

学部名等		編入学定員	入学 志願者数	受験者数	合格者数	入学 予定者数	
家政学部	被服学科	10	0	—	—	—	
	食物学科	食物学専攻	(募集なし)	—	—	—	
		管理栄養士専攻	(募集なし)	—	—	—	
	児童学科	児童学専攻	(募集なし)	—	—	—	
		児童教育専攻	5	3	3	2	2
ライフデザイン学科		10	21	21	9	9	
文学部	日本文学科	10	5	5	3	3	
	英文学科	10	14	14	11	8	
	コミュニケーション文化学科	10	19	19	14	11	
社会情報学部	社会情報学科	社会生活情報学専攻	10	15	15	9	9
		環境情報学専攻	10	6	6	5	5
		情報デザイン専攻	10	1	1	1	1
人間関係学部	人間関係学科	社会学専攻	10	2	1	1	1
		社会・臨床心理学専攻	10	1	1	1	1
	人間福祉学科	人間福祉学専攻	10	0	—	—	—
		介護福祉学専攻	(15)	0	—	—	—
比較文化学部	比較文化学科	15	15	13	7	4	
大学合計		145	102	99	63	54	

・内部推薦選考・内部学力選考は、「入学志願者数」に申込数を、「合格者数」に適格数を記載。

・上表「編入学定員」欄の( )内：「編入学定員が設定されていない学科等の編入学に関する申し合わせ事項」4-(3)「各学科等の募集人員は、学生支援センターが発表する学生数表(5月1日付け)を基に入学定員と第2学年の学生数との差(欠員)とする。学生数が入学定員以上の場合は、当該学科等の編入学は実施しない」に基づいて、該当学科・専攻の募集人員を大学運営会議にて定めている。

## 大学(再入学試験)

平成30年3月31日現在

学部名等		入学 志願者数	受験者数	合格者数	入学 予定者数
文学部	日本文学科	1	1	1	1

卒業生数、修了者数等

【大学】

学部・学科・専攻			平成29年度卒業生数
家政学部	被服学科		98
	食物学科	食物学専攻	48
		管理栄養士専攻	55
	児童学科	児童学専攻	52
		児童教育専攻	66
	ライフデザイン学科		131
合計		450	
文学部	日本文学科		116
	英文学科		124
	コミュニケーション文化学科		136
	合計		376
社会情報学部	社会情報学科	社会生活情報学専攻	112
		環境情報学専攻	109
		情報デザイン専攻	107
	合計		328
人間関係学部	人間関係学科	社会学専攻	90
		社会・臨床心理学専攻	72
	人間福祉学科	人間福祉学専攻	82
		介護福祉学専攻	25
	合計		269
比較文化学部	比較文化学科		177
	合計		177
大学計			1,600

※前期末卒業を含む

【短期大学部】

学科・専攻		平成29年度卒業生数
家政科	家政専攻	107
	生活総合ビジネス専攻	92
	食物栄養専攻	106
国文科		46
英文科		40
短期大学部計		391

※前期末卒業を含む

【大学院】

研究科・専攻・課程			平成29年度修了生数
人間文化研究科	人間生活科学専攻	修士課程	8
		博士後期課程	1
	言語文化学専攻	修士課程	4
		博士後期課程	0
	現代社会研究専攻	修士課程	2
	臨床心理学専攻	修士課程	5
大学院計			20

進路状況(就職率)

平成29年度 就職状況一覧(平成30年4月1日現在)

学部・学科・専攻		(A)	(B)	(C)	(D)	(E)	(F)		(G)	(H)	
		卒業生数	進学 希望者数	進学 確定者数	その他	就職 希望者数 <small>A-(B+C+D)</small>	就職者数 (正規)	就職者数 (非正規)	就職率 (%) <small>(F/G) × 100</small>	昨年度 就職率 (%)	
家政学部	被服学科	98	0	3	8	87	86	0	98.9	93.8	
	食物学専攻	食物学専攻	48	0	0	0	48	41	7	100.0	97.8
		管理栄養士専攻	55	0	1	2	52	45	6	98.1	100.0
		計	103	0	1	2	100	86	13	99.0	98.9
	児童学専攻	児童学専攻	52	0	1	1	50	48	1	98.0	100.0
		児童教育専攻	66	0	1	4	61	39	11	82.0	80.0
		計	118	0	2	5	111	87	12	89.2	89.5
	ライフデザイン学科	128	0	1	4	123	112	1	91.9	95.7	
	計	447	0	7	19	421	371	26	94.3	94.4	
	文学部	日本文学科	114	0	2	8	104	88	4	88.5	84.2
		英文学科	122	0	2	11	109	99	3	93.6	95.4
		コミュニケーション文化学科	131	0	0	5	126	117	3	95.2	96.3
計		367	0	4	24	339	304	10	92.6	91.8	
社会情報学部	社会生活情報学専攻	112	0	2	3	107	102	1	96.3	92.1	
	環境情報学専攻	107	0	3	6	98	94	1	96.9	96.3	
	情報デザイン専攻	107	0	1	6	100	99	0	99.0	95.3	
	計	326	0	6	15	305	295	2	97.4	94.4	
人間関係学部	社会学専攻	86	0	0	0	86	82	1	96.5	99.0	
	社会・福祉心理学専攻	71	0	7	3	61	60	0	98.4	96.1	
	計	157	0	7	3	147	142	1	97.3	97.7	
	人間福祉学専攻	81	0	0	4	77	71	2	94.8	98.7	
	介護福祉学専攻	23	0	0	0	23	20	2	95.7	100.0	
	計	104	0	0	4	100	91	4	95.0	99.0	
計	261	0	7	7	247	233	5	96.4	98.2		
比文	比較文化学科	176	0	1	13	162	149	1	92.6	94.2	
合計		1,577	0	25	78	1,474	1,352	44	94.7	94.5	

卒業生数 : A 平成29年度卒業生数

その他 : D アルバイト・家事手伝い等

内定者数 : 就職(正規) 正規の職員・従業員、自営業主等

就職(非正規) 雇用契約が1年以上かつフルタイム勤務相当(1週間の所定の労働時間が30~40時間)の者

昨年度就職率 : 平成29年4月1日現在の就職率

奨学金等

①日本学生支援機構奨学金（貸与）奨学生数

学部名等		第一種		第二種		学部名等		第一種		第二種				
		貸与者数		貸与者数				貸与者数		貸与者数				
		内新規 採用者数	内新規 緊急・応急 採用者数	内新規 採用者数	内新規 緊急・応急 採用者数			内新規 採用者数	内新規 緊急・応急 採用者数	内新規 採用者数	内新規 緊急・応急 採用者数			
大学	家政学部	被服学科	40	97	短大	家政科	家政専攻	20	44					
			12	0			30	0		14	0	21	0	
		食物学科	55	92				生活総合ビジネス専攻	17	39				
			17	0			25	0		10	0	20	0	
		児童学科	37	72				食物栄養専攻	21	52				
		12	0	15	0		11	0	23	0				
		37	73		計	58	135							
		8	0	15	1		35	0	64	0				
		169	334		国文科	6	25							
		49	0	85	1		4	0	15	0				
	文学部	日本文学科	52	103	大学院	人間文化研究科	博士後期課程	0	0					
			17	0				29	0		0	0	0	0
		英文学科	48	102					修士課程	10	2			
			14	0				31	0		4	0	1	0
		コミュニケーション文化学科	46	123					大学院合計	10	2			
		13	0	38	1		4	0	1	0				
		146	328		総計	667	1471							
		44	0	98	1	〈参考〉		第一種	第二種					
	社会情報学部	社会情報学科	110	283	平成28年度		652	1553						
			44	0	83	0	平成27年度		658	1556				
人間関係学部	人間関係学科	51	137	※第一種・第二種奨学金は、併用可能。										
		19	0	27	0									
	人間福祉学科	34	64											
	9	0	18	0										
	85	201												
比較文化学部	比較文化学科	70	143											
		20	0	38	0									
大学合計		580	1289											
		185	0	349	2									

②日本学生支援機構奨学金奨学生数（給付）

学部	学科	29年度	給付月額
文学部	コミュニケーション文化学科	1	¥40,000
短期大学部	英文科	1	¥40,000

③大妻女子大学大学院奨学金奨学生数（貸与）

研究科名等		貸与者数			貸与月額
		内新規採用者数			
		29年度	28年度	27年度	
人間文化研究科	人間生活科学専攻	博士後期課程			65,000円
		修士課程		1	55,000円
	言語文化専攻	博士後期課程			65,000円
		修士課程	1	1	55,000円
	現代社会研究専攻	修士課程	0	1	55,000円
	臨床心理学専攻	修士課程			55,000円

④大妻女子大学育英奨学金・学校法人大妻学院特別育英奨学金奨学生数(給与)

学部名等				大妻女子大学 育英奨学金			学校法人大妻学院 特別育英奨学金			給与月額
				29年度	28年度	27年度	29年度	28年度	27年度	
大学院	人間文化研究科	人間生活科学専攻	博士後期課程		1	1				20,000円～ 50,000円※
		言語文化学専攻								
		人間生活科学専攻	修士課程	3	2	5				
		言語文化学専攻		3	2					
		現代社会研究専攻								
		臨床心理学専攻		3	3	4				
大学院合計				9	8	10				
大学	家政学部	被服学科		1	3	2	4	1	1	20,000円
		食物学科	食物学専攻	2	2	2	3	2	4	
			管理栄養士専攻	1	1	9	5	8	3	
		児童学科	児童学専攻	1	1			1		
			児童教育専攻		1		3	1	1	
	ライフデザイン学科				1	3	3	4		
	文学部	日本文学科			1	6	3	2	2	
		英文学科		1		1	1	2	1	
		コミュニケーション文化学科		2	2	2	2	1	6	
	社会情報学部	社会情報学科	社会生活情報学専攻	2			2	2	2	
			環境情報学専攻	1			2	2	2	
			情報デザイン専攻		2	1	4	1	2	
	人間関係学部	人間関係学科	社会学専攻	3	2	2	3	1	2	
			社会・臨床心理学専攻	3	1	4		2	1	
人間福祉学科		人間福祉学専攻				3	2	1		
		介護福祉学専攻				1				
比較文化学部	比較文化学科		2	1		10	6	6		
大学合計				19	17	30	49	37	38	
短大	家政科	家政専攻					3	1		
		生活総合ビジネス専攻				3	1	2		
		食物栄養専攻			2	1	2	1		
	国文科							1		
	英文科				1	2	2	2		
短大合計				0	0	3	6	8	7	
総計				28	25	43	55	45	45	

※大妻女子大学育英奨学金の大学院生は、課程および通学区分により月額が異なる。

⑤一般財団法人大妻コタカ記念会育英奨学金・株式会社大妻フーズ育英奨学金奨学生数

学部名等				一般財団法人大妻コタカ 記念会育英奨学金			株式会社大妻フーズ 育英奨学金			給与月額
				29年度	28年度	27年度	29年度*	28年度	27年度*	
大学院	人間文化研究科	人間生活科学専攻	博士後期課程						20,000円	
		言語文化学専攻								
		人間生活科学専攻	修士課程				1			
		言語文化学専攻								
		現代社会研究専攻								
		臨床心理学専攻								
大学院合計							1			
大学	家政学部	被服学科		1					20,000円	
		食物学科	食物学専攻			2				
			管理栄養士専攻			3	1			
		児童学科	児童学専攻							
			児童教育専攻			1				
	ライフデザイン学科		1	1	1					
	文学部	日本文学科		1						
		英文学科		2		2				
		コミュニケーション文化学科								
	社会情報学部	社会情報学科	社会生活情報学専攻							
			環境情報学専攻							
			情報デザイン専攻	1						
	人間関係学部	人間関係学科	社会学専攻	1	1					
			社会・臨床心理学専攻	1	1					
人間福祉学科		人間福祉学専攻			1					
		介護福祉学専攻		1	1					
比較文化学部	比較文化学科		1	5	1					
大学合計				8	10	12		1		
短大	家政科	家政専攻		1	1					
		生活総合ビジネス専攻								
		食物栄養専攻	1							
	国文科									
英文科				1						
短大合計				2	0	2				
総計				10	10	14		2		

※平成27、29年度株式会社大妻フーズ育英奨学金の募集なし。

## キャリア教育センター

OMA（大妻マネジメントアカデミー）講座

OMAは、キャリア教育センターが企画する正課外の講座で、マネジメント能力を高め、学生の就職力を高めると共に、卒業後、社会で活躍する女性になるために必要な能力を育成してきている。

今年度のトピックスは、つぎのようなことである。

- ① 講座を目的別・ニーズ別に構成
  - ・面接に臨むまでの基礎力を養成するプログラム
  - ・第一印象を強化するプログラム
  - ・入社直前フォローアッププログラム
  - ・心に響く伝え方を学ぶプログラム
  - ・金融・証券・保険・不動産に強い人材を養成するプログラム
  - ・旅行・ホテル分野に強い人材を養成するプログラム
  - ・エアライン人材養成プログラム
  - ・営業人材養成プログラム
  - ・選抜育成プログラム
  - ・資格の取得を目指すプログラム
- ② eラーニングコースの開発・設置
  - ・時事問題・一般常識対策講座
  - ・TOEIC単語クイズ

## 国際センター

新たな協定校として「国立台湾大学文学院語文センター（台湾）」および「San Jorge 大学（スペイン）」の2校を加えた。また派遣プログラムとして「紹介プログラム（JSAF主催 ACEJ 短期語学研修）」を新規に開設した。

さらに派遣プログラムの事前・事後教育として「危機管理」「異文化理解、留学生文化論」「留学経験を活かしたキャリア形成」「IELTS<sup>TM</sup>、TOEFL iBT®支援」「トビタテ！留学 JAPAN 日本代表プログラム支援」等の「特別講座」充実させた。

この講座は派遣プログラムの参加者のみならず一般学生にも広く解放し、本学学生全般の国際化意識の涵養に資するものとした。

### ①協定校一覧（9カ国・地域22校）2018.3.31現在

No	国・地域	No	締結校	署名者	本学 締結 部門	本学 署名者	最新締結 年月日	協定形態
1	Australia (オーストラリア)	1	Monash 大学 English Language Centre	Chief Executive Officer	大学	国際セ ンター 所長	2014年 4月1日	General Agreement
		2	Deakin 大学	Pro Vice Chancellor	大学	学長	2014年 6月1日	MOU
2	Canada (カナダ)	3	Douglas カレッジ	Vice President	大学	学長	2015年 4月1日	MOA Academic Collaboration
3	China (中国)	4	北京師範大学 政治学与国際関係 学院	政治学与国 際関係学院 院長	大 学 院	学長	2010年 2月11日	交流協定書
			北京師範大学 国際交流与合作処	国際交流与 合作処長	大 学	国際セ ンター 所長	2016年 10月25日	

		5	大連外国語学院 漢学院	漢学院長	大学	国際セ ンター 所長	2016年 11月28日	交流協定書
		6	南開大学 漢語言文化学院	漢語言文化 学院院長	大学	国際セ ンター 所長	2013年 7月10日	学術交流協定書
		7	雲南大学	校長	大学	学長	2014年 5月30日	交流協定書
4	Germany (ドイツ)	8	Freiburg 大学 Language Teaching Centre (SLI) of the Faculty of Philology	The Dean, Faculty of Philology	大学	学長	2016年 11月22日	MOU for the "Summer and Winter University"
		9	Münster 大学 Language Centre	Head of Language Centre	比較 文化 学部	学長	2016年 10月28日	MOU for the "International Language and Semester Programme"
5	Korea (韓国)	10	梨花女子大学校	President	大学	学長	2012年 11月19日	Agreement on Academic Co-operation
		11	国民大学校	学長	大学	学長	2013年 12月5日	General Agreement for Cooperation
		12	明知大学校	総長	大学	学長	2015年 2月9日	学術交流協定書
6	Spain (スペイン)	13	San Jorge 大学	Vice Chancellor	大学	学長	2017年 12月20日	Agreement for Academic Cooperation
7	Taiwan (台湾)	14	国立台湾師範大学 国語教学センター	国語教学セ ンター長	比較 文化 学部	学長	2015年 2月2日	交流協定書
					国際 セ ン ター	国際セ ンター 所長	2015年 4月1日	
		15	国立台北教育大学	校長	大学	学長	2013年 9月23日	合意書
16	国立台湾大学 文学院語文センタ ー	主任	文学 部	学長	2017年 5月1日	中国語研修計画 協定書		
8	United Kingdom (イギリス)	17	Oxford 大学 Hertford カレッジ	Principal	大学	学長	2015年 11月24日	Agreement on Study Abroad Programme
					比較 文化 学部			
					短大			
9	United States of America (アメリカ合	18	Saint Joseph 大学	President	大学	学長	2013年 2月22日	Agreement on Academic Exchange



衆国)	19	Murray 州立大学	President	大学	学長	2013 年 4 月 2 日	Partnership Agreement
	20	California 大学 Riverside 校 University Extension	Associate Dean	大学	学長	2015 年 10 月 15 日	Agreement of Cooperation
	21	Utah 大学 The English Language Institute	Director	大学	学長	2015 年 11 月 12 日	MOU
	22	California 州立大学 Chico 校	President	大学	学長	2017 年 1 月 5 日	MOU

②2017 年度 派遣・受入留学プログラム一覧  
短期研修（派遣）

No.	プログラム名	期間	所属別参加者数						合計
			家	文	社	人	比	短	
1	California 州立大学Chico校ALCI (アメリカ)	2018 年 2 月 5 日～ 2018 年 3 月 2 日	0	1	3	0	3	1	8
2	British Columbia 大学ELI (カナダ)	2017 年 8 月 4 日～ 2017 年 8 月 27 日	2	4	1	1	1	0	9
3	Monash 大学 ELC (オーストラリア)	2018 年 2 月 6 日～ 2018 年 3 月 18 日	3	3	1	3	3	1	14
4	国立台湾師範大学国語教育学セン ター (台湾)	2018 年 2 月 25 日～ 2018 年 3 月 17 日	0	0	1	0	4	0	5
5	梨花女子大学校言語教育院 (韓国)	2018 年 1 月 30 日～ 2018 年 2 月 15 日	1	2	0	1	0	0	4
6	Oxford 大学Hertford カレッジ (イギリス)	2017 年 8 月 13 日～ 2017 年 9 月 3 日	2	1	1	0	4	2	10
7	Freiburg 大学SLI (ドイツ)	2017 年 8 月 3 日～ 2017 年 8 月 27 日	0	0	0	0	3	0	3
合計			8	11	7	5	18	4	53

長期研修（派遣）

No.	プログラム名	期間	所属別参加者数						合計
			家	文	社	人	比	短	
1	Murray 州立大学 (アメリカ)	2017. 8～2017. 12	0	3	0	0	0	0	3
		2017. 8～2018. 5	1	4	2	0	0	0	7
2	California 州立大学Chico校 (アメリカ)	2017. 3～2017. 12	0	4	0	0	1	0	5
3	Deakin 大学 (オーストラリア)	2017. 2～2017. 12	0	0	0	0	1	0	1
4	北京師範大学 (中国)	2017. 2～2018. 1	0	1	0	0	0	0	1
5	California 大学Riverside校 (アメリカ)	2017. 3～2017. 12	0	2	0	0	0	0	2
合計			1	14	2	0	2	0	19

交換留学（派遣）

No.	プログラム名	期間	所属別参加者数						合計
			家	文	社	人	比	短	
1	国民大学校（韓国）	2017.3～2017.12	1	1	0	0	0	0	2
2	明知大学校（韓国）	2017.8～2017.12	0	0	0	0	1	0	1
3	Saint Joseph 大学（アメリカ）	2017.8～2017.12	0	1	0	0	0	0	1
合計			1	2	0	0	1	0	4

紹介プログラム（JSAF 主催 ACEJ 短期語学研修）

プログラム名		所属別参加者数						合計
		家	文	社	人	比	短	
ワシントン大学（アメリカ）	夏期	0	0	0	0	1	0	1
シアトルパシフィック大学（アメリカ）	夏期	0	1	0	0	1	0	2
カリフォルニア大学サンディエゴ（アメリカ）	春期	0	2	0	0	0	0	2
ブリティッシュコロンビア大学（カナダ）	春期	1	0	0	0	0	0	1
トロント大学（カナダ）	春期	0	4	1	0	1	0	6
ニューサウスウェールズ大学（オーストラリア）	春期	0	0	0	0	1	0	1
オークランド大学（ニュージーランド）	夏期	1	2	0	0	2	1	6
グリフィスカレッジ（アイルランド）	夏期	0	1	0	0	0	0	1
	春期	0	0	1	0	0	0	1
合計	夏期	1	4	0	0	4	1	10
	春期	1	6	2	0	2	0	11

紹介プログラム（CIEE 主催 海外ボランティア）

国・地域	プログラム種別	所属別参加者数						合計	
		家	文	社	人	比	短		
オーストラリア	シドニー・チャイルドケア	夏期	1	0	0	0	1	0	2
		春期	1	1	1	1	1	0	5
ニュージーランド	オークランド・チャイルドケア	夏期	0	1	1	0	1	0	3
		春期	0	1	2	0	0	0	3
アメリカ	ユタ・教師アシスタント	夏期	0	1	0	0	0	0	1
		春期	1	0	0	0	0	0	1
合計		夏期	1	2	1	0	2	0	6
		春期	2	2	3	1	1	0	9

交換・招致留学（受入）

No.	派遣元大学名	期間	受入数
			国際センター
1	明知大学校（韓国・交換）	2017.4～2018.3	3
2	雲南大学（中国・招致）	2017.9～2018.3	1
合計			4

日本語・日本事情授業科目

	前期		後期	
	科目名	2017 担当者	科目名	2017 担当者
中級	日本語中級 1(総合)	伊藤	日本語中級 2(総合)	伊藤
	日本語中級 1(読解)	伊藤	日本語中級 2(読解)	鈴木 (外部講師)
	日本語中級 1(聴解)	伊藤	日本語中級 2(聴解)	徳増 (外部講師)
	日本語中級 1(文章表現)	伊藤	日本語中級 2(文章表現)	徳増 (外部講師)
	日本語中級 1(口頭表現)	徳増 (外部講師)	日本語中級 2(口頭表現)	工藤 (外部講師)
	日本語中級 1(能力試験対策)	伊藤	日本語中級 2(能力試験対策)	伊藤
日本事情・他	東アジアの歴史	趙	日本国家概況	趙
	日本の漫画とその文化	伊藤	映画から見る日本文化	伊藤
	日本の家政学	趙	日本語と日本の文化	伊藤
			日本の文学(近・現代)	伊藤

事前事後研修(特別講座・危機管理・語学検定試験)・留学生交流業務・印刷物作成等

- ◆「プレ留学体験講座～英語による異文化理解(集中講座)～」
- ◆「留学疑似体験講座～英語による異文化理解(集中講座)～」
- ◆「留学疑似体験講座(上級編)～英語で自己表現(集中講座)～」
- ◆「1 DAY 学内留学体験講座 初級・中級・上級」
- ◆「グローバルに生きるための異文化理解セミナー～異文化交流を楽しむための心構え～」
- ◆「異文化理解力養成セミナー～異文化交流を成功させて世界を楽しむための心構え～」
- ◆「国際センター特別講義 留学文化論」
- ◆「留学を成功させるための IELTS™活用講座」
- ◆「2017 秋 IELTS Masterclass™」
- ◆「IELTS™ 直前対策セミナー」
- ◆「TOEFL iBT®及び英語 4 技能試験説明会」
- ◆「キャリアアップのための留学セミナー～キャリア形成の目標設定における留学とは～」
- ◆「韓国言語文化講座～韓国で韓国語・文化を学ぶための心構え～」
- ◆「平成 30 年度前後期(第 8/9 期)トビタテ! 留学 JAPAN 日本代表プログラム 学内説明会」
- ◆「平成 30 年度前後期(第 8/9 期)トビタテ! 留学 JAPAN 日本代表プログラム 留学計画書作成ワークショップ」
- ◆「国際センター説明会」
- ◆「東洋大学×(社)グローバル教育推進プロジェクト (GiFT) 主催 Diversity Voyage プログラム説明会」
- ◆「留学生交流会」
- ◆「留学生帰国発表会『日本との出会いー過去の私・今の私ー』」
- ◆「海外語学研修出発前危機管理オリエンテーション」
- ◆「女性のための海外語学研修出発前危機管理オリエンテーション」
- ◆「TOEFL ITP ® テスト学内説明会」
- ◆「TOEFL ITP ® (Institutional Testing Program) 学内団体受験」
- ◆「国際センター『事業と実績』作成」

## 研究活動の推進

### 1 国内研修・国外研修・サバティカル

#### <国内研修>

氏名	所属・職名	研修期間	研修地	研修課題
小井土 守敏	文学部 教授	H29.4.1～H30.3.31	青山学院大学	中世軍記文学の研究

#### <国外研修>

氏名	所属・職名	研修期間	研修地	研修課題
赤松 美和子	比較文化学部 准教授	H29.4.1～H30.3.31	国立台湾大学 台湾文学研究所	戦後台湾映画における日本 表象
イケダ ケン	文学部 准教授	H29.4.1～H30.3.31	アズサ・パシフィ ック大学	英語学習者としての日本人 のアイデンティティ確立

#### <サバティカル>

なし

### 2 人間生活文化研究所研究助成

#### ①研究員研究助成採択課題

7件を採択、助成総額は597千円。

課題番号	研究課題
R2901	豆乳乳酸菌発酵物のヒト介入試験による腸内細菌叢の解析ならびに代謝産物の測定
R2902	食物繊維に富む沖縄県産食物の探索と成分解析ならびに機能性
R2903	茶に含まれる食物繊維の機能性について
R2904	健康寿命の延伸とキャリア教育の関連
R2905	ネパールにおけるベジタリアンの子どもの発育発達に関する研究
R2906	「就職氷河期世代」の母親たちの抱える困難とニーズ
R2907	天ぷら衣に関する研究

#### ②共同研究プロジェクト採択課題

17件を採択、助成総額は8,464千円。

課題番号	研究課題	所属
K2901	各種食物繊維源を摂取したマウスの腸内細菌代謝産物に関する研究	家政学部
K2902	子どもに問題発見力を育てる指導法の基礎的な研究 —小学校理科の教科書分析を基にして—	家政学部
K2903	『ごもくめし』の留学生誘致のための効果的な広報戦略ツールとしての可能性	国際センター
K2904	学童期小児における運動器発達と食事・生活状況の関連	家政学部
K2905	機能美に特化した身障者と健常者が共有できる服の開発研究Ⅱ	家政学部
K2906	日本におけるライフスタイル形成とコミュニティスペースに関する事例研究	家政学部
K2907	青年女性の主観的・客観的慢性疲労の評価	家政学部
K2908	大妻精神の継承と具現—聞き取り調査を通じ大妻の教え・学びを探る 2—	博物館
K2909	脂肪滴とミトコンドリアの形態変化からみる脂肪細胞の健康度：フローサイト メトリーによる解析	家政学部
K2910	女性が選好するアメニティ空間と家具に関する研究 (4)	家政学部
K2911	高大を連携した英語教育における論理的思考力育成に関する研究	英語教育研究所
K2912	「海育」の取り組み：「お魚カード」による海育と食育のコラボレーション	社会情報学部

K2913	女子大学生が快適に過ごせるキャンパスデザインの研究 (2)	家政学部
K2914	プログラミングの学習が脳の変化に与える影響の基礎的研究	社会情報学部
K2915	日本の大学における教育カリキュラムの体系化—心理学分野に着目して—	人間関係学部
K2916	アジア太平洋地域における学生の職業選択に関する総合的研究	文学部
K2917	介護臭の分析とニオイの感性的評価	家政学部

### ③戦略的個人研究費採択課題

学長要望課題 9 件を採択、助成総額は 5,592 千円。

それ以外の課題 37 件を採択、助成総額は 26,444 千円。

#### ○学長要望課題「大学教育の改善に関する研究」

課題番号	研究課題	所属
S2901	学習を可視化する e ラーニングシステムの開発	キャリア教育センター
S2902	主体的な学びのための持続的デザインシステム—明治期におけるドレスの構成と縫製—	家政学部
S2903	仮想現実(VR)技術を用いた三次元 CG 教育における空間認識力の調査と育成	社会情報学部
S2904	正課外教育における大学生の精神的不適応に対する予防グループの試み—同好会組織の活用を通して—	人間関係学部
S2905	大学での英語教育におけるクリティカル・シンキング力を育成するための研究	英語教育研究所
S2906	女性管理栄養士が有するキャリア発達上の課題	家政学部
S2907	実習における学生の学びの実態と特別な支援を必要とする子どもたちへの指導に関する検討	家政学部
S2908	英文学系授業における学修成果の可視化について	短期大学部
S2909	小学校教職課程の基盤とする学校体験活動の意義とその設置・運営の在り方	家政学部

#### ○学長要望以外の課題

課題番号	研究課題	所属
S2910	発酵速度の異なる食物繊維成分がラットの腸内細菌叢および腸内代謝産物に及ぼす影響	家政学部
S2911	乳幼児の保育園生活における「発達経験」の検討—育みたい資質・能力の視点から—	家政学部
S2912	合理的配慮指針に基づく教材と授業手法の開発—国内外の学校の先生との共同の取り組み—	社会情報学部
S2913	Nature of Science を理解する小中学校理科単元展開の開発研究	家政学部
S2914	高等教育におけるオープンコースウェアの効果	家政学部
S2915	カリブ海における白人性の構築：バルバドスとトリニダードの比較研究	国際センター
S2916	意思確認が困難な特別養護老人ホーム入居者のストレス把握と除去に関する研究	人間関係学部
S2917	EU に対する歴史的制度主義アプローチ再考：市場統合における統合、停滞、再統合	比較文化学部
S2918	ポールウォーキングを用いた歩行能力の改善	人間関係学部
S2919	文学と画像学からヘラクレスとしてのルイ 14 世の意味を解明する	文学部
S2920	アメリカ・ポートランドにおけるライフスタイル形成と地域コミュニティに関する研究	家政学部

S2921	ザンビア都市スラムにおける就学前教育の普及と質の向上に関する研究—低学費私立幼稚園の台頭に着目して—	文学部
S2922	死と超越の表象を主題とする比較文化研究の基盤整備	比較文化学部
S2923	集団間紛争解決における第三者の影響に関する社会心理学研究	文学部
S2924	緑地保全活動の心理的・生理的な効用	家政学部
S2925	青年期タイ人の食事評価に関する研究	家政学部
S2926	対抗的記憶のトランスナショナルな接続に向けて	文学部
S2927	台湾総督府における言論統制—台湾日日新報を通して—	文学部
S2928	アスリートにおける腹部 BIA (bioelectrical impedance analysis) 法による内臓脂肪面積と食習慣、生活習慣との関係	家政学部
S2929	自閉症スペクトラム児と養育者の関係性の発達を支えるオープンダイアログの検討	家政学部
S2930	アイデンティティと食教育	短期大学部
S2931	RNA の細胞質内局在化に関わる因子の探索	短期大学部
S2932	啓蒙主義フランスにおけるスタール夫人と政治的リベラリズム：19 世紀コミューナルリベラリズム	比較文化学部
S2933	骨格筋細胞への脂肪蓄積に栄養状態が及ぼす影響	家政学部
S2934	ボーイスカウトにおける教育効果に関する研究 2	人間関係学部
S2935	介護支援専門員に対するスーパーバイザー養成プログラムに関する研究	人間関係学部
S2936	素質教育と国民性格の関係に見える日中文化の深層	国際センター
S2937	Nod ファクター系遺伝子の発現の解析	短期大学部
S2938	グラフデータベースを用いた介護業務のモデル化の検討	人間関係学部
S2939	カウンセラーの介入の違いによるカウンセリング効果の違いに関する実験・実践研究	人間関係学部
S2940	ハワイ語新聞の言説分析	文学部
S2941	地域連携デジタル・ネットワークキングに関する研究	人間関係学部
S2942	D-, L-アミノ酸微量分析法の構築と発酵食品中の実態調査	家政学部
S2943	世代間、文化間比較による友人関係の特徴に関する実証的研究	人間関係学部
S2944	呉昌碩と日本人士	文学部
S2945	東日本大震災後の住宅復興における居住支援とコミュニティ形成に関する研究	社会情報学部
S2946	ヴィゴツキーの文化・歴史的理論とロシアの補充教育	文学部

④平成 29 年度 大学院生研究助成(A) 採択課題

対象者：博士後期課程在籍者

9 件を採択、助成総額は 939 千円

課題番号	研究課題	所属
DA2901	古今和歌集注釈書における竹取説話	言語文化学専攻
DA2902	健康寿命延伸のための高齢者サポートの検討—地域における管理栄養士の役割	人間生活科学専攻
DA2903	病院管理栄養士の栄養相談スキル評価方法の検討	人間生活科学専攻
DA2904	王朝文学に見る裳唐衣装束について	言語文化学専攻
DA2905	19 世紀後半のアメリカの女性文学にみる女性の仕事観—自己実現のための仕事と家庭	言語文化学専攻
DA2906	玄米食者の腸内細菌に関する革新的研究	人間生活科学専攻
DA2907	王朝文学から見る平安期蔵人所の研究	言語文化学専攻
DA2908	ミセル性リン酸カルシウムがマウスの耐糖能改善に及ぼす影響	人間生活科学専攻
DA2909	EFL 環境における英語教室内インタラクションの意義と可能性	言語文化学専攻

⑤平成 29 年度 大学院生研究助成(B) 採択課題

対象者：修士課程在籍者

37 件を採択、助成総額は 2,452 千円

課題番号	研究課題	所属
DB2901	精神保健福祉士実習における実習プログラムと評価項目の開発	現代社会研究専攻
DB2902	リーディング・ストラテジーと読解の関連性	言語文化学専攻
DB2903	暑熱環境下における浴衣の着装	人間生活科学専攻
DB2904	平安文学における僧社会の性差	言語文化学専攻
DB2905	『古今和歌集』の聴覚表現—鳥・虫・獣の音—	言語文化学専攻
DB2906	幼児の造形における道具を使う技術と表現について	人間生活科学専攻
DB2907	青年期女子の過剰適応を規定する親子関係の諸要因について	臨床心理学専攻
DB2908	裁縫教科書に見られる長着の変遷	人間生活科学専攻
DB2909	コンパニオン・アニマルとしてのイヌが人々に与える心理的・社会的影響	臨床心理学専攻
DB2910	一般臨床群における心理相談室への被援助中断に関する探索的研究	臨床心理学専攻
DB2911	妊娠期～出産後における女性の心理的变化と心理的サポートについて	臨床心理学専攻
DB2912	小胞体ストレスがインスリン分泌に与える影響：小胞体カルシウムを観る	人間生活科学専攻
DB2913	ショウガオールが骨格筋細胞の代謝および運動機能に与える影響	人間生活科学専攻
DB2914	ユーグレナの機能性に関する評価	人間生活科学専攻
DB2915	成人型アトピー性皮膚炎が愛着スタイルに及ぼす影響	臨床心理学専攻
DB2916	摂食障害傾向とアサーションおよび自尊感情との関連	臨床心理学専攻
DB2917	第二言語習得で生じる学習意欲の変化とその動機	言語文化学専攻
DB2918	LC-MS/MS を用いた食品中に含まれる D-アミノ酸の分析	人間生活科学専攻
DB2919	保護者はどのように保育施設を選択しているのか	人間生活科学専攻
DB2920	中国社会における報道統制問題	言語文化学専攻
DB2921	スーパーヴィジョンにおける情緒的サポートに関する研究—セラピストの共感疲労の視点から—	臨床心理学専攻
DB2922	女性同性愛者のアイデンティティ形成について—異性愛主義の影響から—	臨床心理学専攻
DB2923	中学生の部活動におけるバーンアウトの構造の検討	臨床心理学専攻
DB2924	日本社会における難民の受け入れに関する研究	現代社会研究専攻
DB2925	若年女性の食後高血糖に関する検討	人間生活科学専攻
DB2926	若年女性の骨格筋を標的にした時間栄養学、時間運動学の応用	人間生活科学専攻
DB2927	避妊に関する女性の自己決定のあり方について—低用量ピルの普及状況の分析から—	現代社会研究専攻
DB2928	青年後期女性のキレる現象について—自己愛的脆弱性と自己対象体験の観点から—	臨床心理学専攻
DB2929	カウンセラーの介入の違いが反芻・省察思考に及ぼす影響に関する研究	臨床心理学専攻
DB2930	大麦品種 BARLEYmax の摂取が食餌性肥満モデルマウスの腸内環境に及ぼす影響	人間生活科学専攻
DB2931	テキストマイニングによるスーツの捉え方の変遷	人間生活科学専攻
DB2932	和服着用時の動作からみた働態学的研究	人間生活科学専攻
DB2933	明治知識人の東西文化理解と漢字使用 —明治初期の漢字・漢語を例に—	言語文化学専攻
DB2934	黄表紙の中の天帝	言語文化学専攻
DB2935	間質性膀胱炎患者の教育ツール妥当性に関する検討	人間生活科学専攻
DB2936	代表的パーソナリティ障害の独自性とオーバーラップの背景要因の検討	臨床心理学専攻
DB2937	平安貴族女性の裳唐衣衣装	言語文化学専攻

### 3 外部資金の獲得に関する事業

#### 科学研究費助成事業申請講座「科研塾」

##### ■第1回科研塾

日 時：平成 29 年 4 月 1 日（土）10 時 20 分頃～12 時

会 場：大妻女子大学千代田キャンパス

本館 E 棟 11 階 会議室 6

テーマ：科学研究費を獲得する申請書の書き方と重要ポイント—研究活動スタート支援—

講 師：大澤 清二（副学長、人間生活文化研究所 所長）

##### ■「臨時」科研塾

日 時：平成 29 年 6 月 29 日（木）16 時 30 分～17 時 30 分

会 場：大妻女子大学千代田キャンパス 本館 E 棟 11 階会議室 2

大妻女子大学多摩キャンパス 3 号館 4 階会議室

※テレビ会議システムにて実施

テーマ：科研費改革 2018 速報

講 師：大澤 清二（副学長、人間生活文化研究所 所長）

久保 陽介（一般社団法人先端科学技術研究支援協会 理事長）

##### ■第2回科研塾

日 時：平成 29 年 7 月 28 日（金）17 時 30 分～19 時

会 場：大妻女子大学千代田キャンパス

本館 E 棟 11 階 会議室 2

テーマ：科学研究費を獲得する申請書の書き方と重要ポイント

講 師：大澤 清二（副学長、人間生活文化研究所 所長）

テーマ：「科研費改革 2018」について

講 師：久保 陽介（一般社団法人先端科学技術研究支援協会 理事長）

##### ■第3回科研塾

日 時：平成 29 年 10 月 3 日（火）16 時 30 分～18 時

会 場：大妻女子大学多摩キャンパス

3 号館 3329 教室

テーマ：科研費新制度対策 50 年に一度の大改革を乗り越える為に・・・

講 師：大澤 清二（副学長、人間生活文化研究所 所長）



## 大妻女子大学博物館

- 1 常設展：「大妻コタカと大妻教育」
- 2 特別展：
  - ①「大妻女子大学日本文学関係貴重書展示」  
共催：大妻女子大学図書館、草稿・テキスト研究所、文学部日本文学科、短期大学部国文科、
  - ②近藤四郎コレクション「世界と日本の履きもの」展
- 3 パネル展：日米人形交流 90 周年記念「写真でたどる日米人形交流」展
- 4 開館日数・来館者数：開館日数：131 日 来館者数：2,194 名
- 5 講座・講演会：
  - ①シンポジウム「日米人形交流の再検討—人形・交換・子ども」  
特別協力：渋沢栄一記念財団
  - ②講演会「近藤四郎先生と履きもの」
- 6 館務実習受け入れ：平成 29 年度大妻女子大学博物館学芸員課程実習生 46 名  
平成 29 年度大妻女子大学科目等履修生…1 名
- 7 寄贈品受け入れ：
  - ①ライフデザイン学科須藤良子先生から「竹内葉氏所蔵品」
  - ②1926(大正 15・昭和元)年大妻技芸学校卒業生からミシン
- 8 大妻コタカ・大妻良馬研究所
  - ①大妻コタカ先生生家ミニチュア作成依頼
  - ②大妻コタカ先生和洋裁縫女学校卒業作品(ドレス)の復元研究  
[被服学科大網美代子先生研究に参加]
- ③三角襟セーラーの制服(夏服及び冬服各 1 着)復刻：(株)パリス作成
- ④生きた資料として聞き取り調査
  - ・昭和 18 年大妻女子専門学校(大学の前身)に入学した卒業生(91 歳)へのインタビュー
  - ・大妻学院制服担当の(株)パリスから大妻コタカ先生と制服について聞き取り調査
  - ・諏訪市博物館所有の大妻家に縁のある諏方家資料予備調査
  - ・大妻同窓会長野の卒業生から大妻での学びについての聞き取り調査
  - ・長野県伊那市在住の卒業生から大妻での学びについての聞き取り調査
  - ・大妻コタカ先生生家ほかにて大妻コタカ先生との交流のあった方々に対する聞き取り調査
  - ・大妻神社における大妻コタカ先生についての聞き取り調査
  - ・世羅町大妻コタカ先生生家及び土佐市大妻良馬先生生縁の地の調査
  - ・長野県の卒業生及び卒業生のご親戚に大妻コタカ先生についての聞き取り調査
  - ・広島県世羅町教育委員会及び廿日市市はつかい市民図書館で聞き取り調査及び文献調査
- 9 その他
  - ・収蔵品「瓶細工」の貸出(公益財団法人日本手工芸作家連合会)5 月 22 日(月)～6 月 4 日(日) 東京都美術館
  - ・「昭和館」企画展示への協力「昭和を生き抜いた女性たち～大妻コタカと大橋鎮子らが生きた時代～」7 月 22 日(土)～9 月 10 日(日) 総入館者数：13,647 人(1 日平均 303 人)
  - ・人間文化研究機構国立民族学博物館との協定を 6 月 20 日付で交わす

## 地域連携推進センター

### 1 平成 29 年度 地域連携・貢献プロジェクト

#### (1) 地域連携プロジェクト採択課題一覧

代表者	所属	プロジェクト名
小川 浩	人間関係学部	障害者雇用企業との連携による T ボール大会の開催及び障害者福祉施設との交流事業
加藤 悦雄	家政学部	子ども支援に向けた「大泉子ども食堂」プロジェクト
川之上 豊	家政学部	三番町アダプトフラワーロードの会との地域美化運動
藏野 ともみ	人間関係学部	誰もが子どもを見守り隊プロジェクト～チャレンジ!「知ること」「伝えること」「活動すること」～
甲野 毅	家政学部	新松戸地域学校跡地コミュニティ支援プロジェクト
炭谷 晃男	社会情報学部	子どもと高齢者のメディアリテラシー向上プロジェクト 2
田中 直子	家政学部	むささび食堂：食事を作ってみんなで食べよう!
堀 洋元	人間関係学部	学生の視点と地域のニーズを活かした出前防災講座
本郷 健	社会情報学部	小学生向対象のプログラミングワークショップ
松田 晃一	社会情報学部	ヒューマノイドロボット Pepper による地域児童の参加・コミュニケーション体験型イベント
松本 暢子	社会情報学部	子育て世代の居住・住替え支援ワークショップ
八城 薫	人間関係学部	からきだ匠(たくみ)カフェ～地域がつながる場所～
山本 真知子	人間関係学部	里親・ファミリーホームの「子どもスペシャル」プロジェクト

#### (2) 地域貢献プロジェクト採択課題一覧

代表者	所属	プロジェクト名
大西 一也	家政学部	子どもの創造性を育てるものづくりワークショップ
小川 浩	人間関係学部	障害者雇用を支える現場スタッフのためのゼミナール
久保 忠行	比較文化学部	ジュニアアスリートのためのスポーツ栄養セミナー
高田 馨里	比較文化学部	東京都少女サッカー大会(小学校 3 年生)支援プロジェクト
富永 暁子	短大家政科	「だし」で育む和食のみらい推進プロジェクト
渡辺 雄二	家政学部	食から広がる生活科学を地域へ発信する大妻力プロジェクト

## 2 平成 29 年度 地域住民向け講座

### (1)公開講座「食と健康」

共通テーマ：ずっと健康でいるために、毎日の食事のできるこ

開催場所：多摩校 6 号館

開催日	講座名	講師	参加人数
第1回 6月18日(日)	食物繊維の健康効果と上手な活用の仕方	家政学部 青江 誠一郎	74名
	食物繊維をたっぷりおいしくとるための料理のコツ	料理研究家 山田 玲子	
第2回 7月23日(日)	家族で学ぶ スポーツする子どもの食生活	家政学部 小清水 孝子	32名
	ジュニアスポーツ選手のためのコンディショニング	ウイダー・トレーニングラボトレーナー 柳下 幸太郎	
第3回 8月13日(日)	食べる喜びを繋ぐ	家政学部 川口 美喜子	25名

### (2)地域連携推進センター自主企画等

開催日	講座名	担当 教員数	協力 学生数	参加人数
7月11日(火) ～13日(木)	浴衣着付け講座	1	-	7名〔地域の方2名、学生5名(含留学生1名)〕
8月9日(水)	☆夏休み☆理科実験&工作教室(千代田校)	4	13	37名(小学生34名、保護者3名)
8月17日(木)	夏休み理科実験&プログラミング教室(多摩校)	3	10	47名(小学生35名、保護者12名)
8月19日(土)	からだが好きで食事 “ハッピーなコウレイシャ” になろう!	1	-	10名
8月19日(土)	スマホ・タブレット初めて講座	1	5	4名
9月30日(土)	秋の風を感じるフラワーアレンジメント	1	-	14名
12月9日(土)	親子で楽しむ “けんこう運動あそび”	3	-	8名(幼児4名、保護者4名)
12月9日(土)	「外国人おもてなし語学ボランティア」育成講座	1	-	39名
12月26日(火)	楽しく学ぼう百人一首	-	5	21名
3月3日(土)	アフタヌーンティーを学び楽しむ	1	6	13名

## 3 地域との交流事業

### (1)チャリティコンサート

開催場所：大妻講堂

開催日	コンサートタイトル	来場者数	募金金額
6月3日(土)	Tokyo Embassy Choir 2017年夏季チャリティ演奏会	約250名	166,141円
6月24日(土)	大妻学院千代田キャンパス開設100周年記念オルガンコンサート	約600名	252,771円

(2) 地域の方との懇談会

開催日：平成 29 年 6 月 17 日(土)

開催場所：G 棟 3 階アクティブラウンジ

参加人数：教職員 20 名、近隣町会・商店街振興組合役員及び千代田区職員の方等約 30 名

(3) アダプト事業（千代田キャンパス近隣花植活動）

活動日：平成 29 年 6 月 24 日(土)、11 月 18 日(土)

活動内容：大学周辺歩道内の花植枡へ地域住民と一緒に花植えを実施。

参加人数：学生・教職員約 130 名、地域住民・近隣企業及び千代田区職員の方等約 20 名（両日）

(4) みたままつりへの参加

活動日：平成 29 年 7 月 16 日(日)

活動内容：靖国神社みたままつりで御輿を担ぎ境内を練り歩く。

参加人数：学生約 70 名、教職員 4 名、三番町町会の方等約 10 名

(5) 大妻さくらフェスティバル 2018

開催日：平成 30 年 3 月 24 日(土)

開催場所：大学校舎地下 1 階アトリウム

来場者数：約 900 名

実施内容：地域連携プロジェクト報告会、アトリウムステージプログラム、体験コーナー、千代田学事業報告（パネル展示及びポスターセッション）、御神輿展〔展示期間：平成 30 年 3 月 9 日(金)～4 月 9 日(月)〕  
俳句大賞（応募 542 名、1,083 句）

## 【中学校・高等学校(大妻4中高)の主な事業報告】

### 大妻中学高等学校

- 1 学習指導  
アクティブラーニング委員会を中心に、研究授業を通年で実施し、AL 的手法を取り入れた。  
授業の実施に全校で取り組んだ。質の高い授業を目指し、生徒に論理的思考力をつけるための研修会を実施するなど、教員全体が研鑽を積んだ。
- 2 進路指導  
学年ごとに発達段階に応じた進路学習プログラムを実施し、広い視野と社会貢献への意欲を持つ生徒を育成した。目標を高く掲げ、夢をあきらめないという学年指導は、実りある合格実績につながった。
- 3 生徒指導  
校内校外等の様々な場面において、基本的な礼儀、自律的な考え方や生活習慣、他者との協働、社会性などを育てることが、概ねできた。
- 4 特別活動  
文化祭や体育祭、旅行などの特別活動への取り組みを通して、学校への帰属意識を涵養し、豊かな内面を持つ生徒を育成することができた。
- 5 組織体制
  - ・学校経営計画を浸透させること、教員一人一人の資質・能力を向上させることは概ね実現できた。
  - ・教科会や教科間連携、教員と事務職との連携については、いまだ課題を残している。
- 6 教育環境の充実
  - ①特別教室への電子黒板の設置
  - ②職員室の印刷機増設
  - ③4～7階教室の空調設備更新
- 7 教員研修
  - (1) 国内研修 29年度 0名
- 8 平成29年度奨学金の採用状況
  - (1) 大妻高等学校・大妻多摩高等学校育英奨学金（給与）  
年間20万円 高等学校 0名
  - (2) 大妻中学・高等学校父母の会育英奨学金（給与）  
年間10万円 中学校 2年 1名 高等学校 0名
  - (3) 大妻コタカ記念会育英奨学金（給与）  
月額2万円 12ヶ月 対象 高等学校 3年 1名

9 中学入試結果

一般入試結果

平成 30(2018)年 2 月 1 日～3 日実施 (2 月 3 日現在)

			第 1 回	第 2 回	第 3 回
			4 科型	4 科型	4 科型
全般		募集人数	120	120	40
		応募者数	336	750	500
		受験者数	308	597	355
		合格者数	127	293	76
合格者	総合	配点(国算 100 理社 60)	320	320	320
		総合最高点	244	264	270
		総合最低点	194	194	205
		総合平均点	212.8	214	222.4
	平均点	国語	72.2	68.9	77.2
		算数	65.1	69.8	70.2
		理科	33	36.2	34.4
		社会	42.4	39.2	40.5
受験者	総合	配点(国算 100 理社 60)	320	320	320
		総合最高点	244	264	270
		総合最低点	65	93	68
		総合平均点	183.6	190	181.2
	平均点	国語	66.5	63.5	69.5
		算数	53.3	61.1	52.4
		理科	27.7	31	25.5
		社会	36.1	34.4	33.8

海外帰国生試験結果

2018 年 1 月 7 日実施

募集人数	応募者数	受験者数	合格者数
若干名	74	49	31

## 大妻多摩中学高等学校

### 1 大妻多摩イノベーションプロジェクト

#### (1) 人間関係スキル・キャリア教育プロジェクト

良き社会人を育てるための教育活動として様々なプログラムを展開する。①社会性・コミュニケーション能力を養う。②自分自身を理解する。③職業および社会・文化を理解する。

#### (2) 英語・国際教育プロジェクト

新大学入試が求める英語 4 技能の育成と、未来の国際社会を見据えた 6 年間の英語・国際教育を開始した。①中学段階から世界的視野を持った目の輝く「骨太の」生徒を育てる。②生徒の国際舞台で働くイメージを育てるとともに、海外大学・海外留学を含めた進路選択の幅を広げる。③他校生と協働することを含む多様なプログラムに参加させることによって、そこでの成功・失敗体験をもとに、より主体的・能動的に勉強できる人間力を養う。

### 2 国際化プログラムの発展と充実

さまざまな文化や背景をもった「新しい風」を導入することにより、国際化プログラムの発展と充実をめざす。

#### (1) 二種類の海外セミナーの実施

①イギリスセミナー:夏休みに 2 週間ホームステイしながら他国の生とともに英語を学ぶ。

②ドバイセミナー:アジア・イスラム文化に触れる。

#### (2) オーストラリア、クイーンズランド州 **Brigidine College**、イギリス、ウースター州 **Malvern St. James**、イギリス、グロースター州 **Westonbirt School**、アメリカ、ハワイ州 **Sacred Hearts Academy** の 4 校でターム留学を募集。

#### (3) 帰国生入試(2回)と国際生入試(1回)を導入し、さまざまな文化と背景を持った生徒の募集を開始。

### 3 教育環境のさらなる充実と教育効果の向上

新図書館棟の完成に伴う学習環境のさらなる充実を受け、それらをより有効に活用することによって、教育効果の向上をめざす。

#### (1) 約 5 万冊の蔵書を有する新図書館を活用し、従来の卒業研究をはじめとする調べ学習をより充実させる。

#### (2) 200 席のブース型座席をもつ自習室の充実に伴い、学習成果の向上と大学入試結果のさらなる躍進が期待できる。

#### (3) 教育の情報化の推進に向けて、電子黒板の導入と ICT を活用した授業を行うことにより、思考力・判断力・表現力など新大学入試制度で求められる「新しい学力」の習得をめざす。

### 4 難関国公立大学合格実績のさらなる向上

社会に貢献できる人材として、より高いレベルの学問を修得することを動機として進路指導を展開し、難関国公立大学をはじめ、大学進学実績のさらなる向上をめざす。

#### (1) 高 1、中 3 でハイレベル講習(3教科)を夏休みに実施(従前の継承)

#### (2) 勉強合宿のシステム化(高 2 冬、高 3 夏)

### 5 高大連携改革に向けて「学校を変える」取組みを具体化。

#### (1) 中学入試に理社合科型試験やプレゼンテーション試験を導入することにより、「新しい学力」の養成に向けた準備を学校全体として整える。

#### (2) 定期考査の作問に記述・論述問題を増やす。

#### (3) 論文作成指導のさらなる強化をはかる。

#### (4) 各授業において発表(プレゼンテーション)の機会を増やすとともに、「主体的、対話的で深い学び」に向けた取組みを全学で展開する。その一環として、教員間相互の授業見学を実施や職員会議における実践報告等を行う。

6 中学入試結果

「第1回入試」「国際生・帰国生入試」 2月1日(木)、午後入試 2月1日(木)

	第1回入試	国際生・ 帰国生入試	午後入試
募集人数	50名	若干名	20名
出願者数	109名	4名	287名
欠席者数	4名	非公表	5名
欠席率	3.70%	非公表	1.70%
受験者数	105名	非公表	282名
合格者数	50名	2名	118名 第1回入試の合格者 を含まない
実質倍率	2.1倍	非公表	2.4倍

受験者データ〔第1回入試〕

	配点	最高点	最低点	平均点
国語	100	94	28	59.1
算数	100	100	4	64.2
社会	60	57	17	36.8
理科	60	59	15	34.6
合計	320	283	84	194.7

受験者データ〔午後入試※第1回入試の合格者を含まない〕

	配点	最高点	最低点	平均点
国語	100	89	21	56.9
算数	100	100	5	47.2
合計	200	171	45	104.1

合格者データ〔第1回入試〕

	配点	最高点	最低点	平均点
国語	100	94	34	65.9
算数	100	97	61	79
社会	60	57	31	41.2
理科	60	59	20	38.7
合計	320	283	199	224.9

合格者データ〔午後入試※第1回入試の合格者を含まない〕

	配点	最高点	最低点	平均点
国語	100	89	39	63.6
算数	100	100	37	63.4
合計	200	171	107	127



## 第2回入試〔4科型・合科型〕 2月2日（金）

	第2回入試 〔4科型〕	第2回入試 〔合科型〕
募集人数	40名	10名
出願者数	252名	17名
欠席者数	104名 既合格者76名含む	非公表
欠席率	41.30%	非公表
受験者数	148名	非公表
合格者数	109名 追加合格者2名含む	11名
実質倍率	1.4倍	非公表

受験者データ〔4科型試験〕

	配点	最高点	最低点	平均点
国語	100	99	30	77.7
算数	100	100	6	62
社会	60	55	9	35
理科	60	50	11	28.7
4科合計	320	283	87	203.5

合格者データ〔4科型試験〕

	配点	最高点	最低点	平均点
国語	100	99	54	82.3
算数	100	100	32	69.1
社会	60	55	23	38.9
理科	60	50	15	31.4
4科合計	320	283	179	221.7

※第2回入試〔4科型試験〕の結果は、追加合格者2名を含みます。

## 第3回入試・プレゼンテーション入試 2月4日（日）

	第3回入試	プレゼンテーション入試
募集人数	20名	若干名
出願者数	240名	5名
欠席者数	154名 既合格者121名含む	非公表
欠席率	64.20%	非公表
受験者数	86名	非公表
合格者数	45名	2名
実質倍率	1.9倍	非公表

受験者データ〔第3回入試〕

	配点	最高点	最低点	平均点
国語	100	80	33	55
算数	100	92	6	52
社会	60	51	9	28.4
理科	60	52	14	34.6
合計	320	246	76	169.9

合格者データ〔第3回入試〕

	配点	最高点	最低点	平均点
国語	100	80	38	59.2
算数	100	92	26	63.6
社会	60	51	22	34.3
理科	60	52	25	39.7
合計	320	246	167	196.8

※第3回入試の結果は、追加合格者4名(第2回2名・第3回2名)を含みます。

帰国生入試 11月26日(日)

募集人数	若干名
出願者数	22名
欠席者数	0名
欠席率	0%
受験者数	22名
合格者数	21名

大妻中野中学高等学校

1 「学力向上に向けて」

(1) 27年度から開始したグローバル人材育成の取り組みの充実を下記の通り推進する。

- ①2020年の大学入試改革、指導要領改訂を先に見据え、知識習得から知識を知恵に変え自己実現できる力の育成を目指す。
- ②21世紀型のアクティブラーニング授業を、さらに本校独自に開発したシステムで展開する。生徒が「自ら学ぶ姿勢」を中心におき、全ての教員が同レベルの質の高い授業を実現できるようにする。
- ③昨年に続き世界に通用する「実践的英語力」を目指した教育内容を深めると共に、その成果の検証から改善点を具体化する。
- ④自らの意欲を高める仕組みとして、英語4技能向上において、目標値を設定して各種検定の取得を達成させる。
- ⑤多様で質の高い授業展開を目指して、電子黒板・タブレットなどのICTを充分活用した指導法を更に開発し、研修に力を注ぐ。
- ⑥平成28年度から開設したグローバルリーダーズクラスに課された教育プログラムを計画通りに推進し、達成目標値を遂行する。

(2) 平成30年度中学入試における算数入学生受け入れの体制を充実させ、その一環としてプログラミング教育の準備、数学検定の目標値を設定し遂行していく。

(3) 大学入試における生徒1人1人の進路実現の成功を、全学年横断態勢で共有協力し推進する。

- ①大学入試改革に備えて十分に研究し、先進的で的確な進路指導を進める。受験生が未来社会で活躍できる進路実現のための対応策を作成する。
- ②生徒1人1人の進路意識の向上の為に工夫を活発化させ、校内でその情報を共有しながらきめ細かい指導を行い、進路実現を確実なものへと導く。

2 「生きる力育成に向けて」

①スーパーグローバルハイスクールの生徒像に求められる資質を全校で理解し、必要なスキルアップを確実に実践する。

②将来社会人として必要な生活の基本である「7つのルール」を徹底する。全教員による丁寧な対面教育を心がけ、全ての生徒が「あいさつ」「校内美化」「遅刻防止」の基本的生活

習慣の基礎をしっかりと身につけ、学力と人間力が繋がることを目指して指導する。

- ③道徳教育、キャリア教育、ピア・サポート学習は教則にのっとり全校でベクトルを統一する。「豊かな心」を養い、自他共に誇りをもてる学校づくりを目指す。
- ④教育活動において「目標に向かって最後まで諦めずに努力する姿勢」を培える場面を多様に配置する。

### 3 「学校教育環境の整備と質向上に向けて」

- ①常に前進する学校としてハード、ソフト両面で教育環境革新を怠らず、校内で共有すると共に、学外に向けた発信を活性化させる。
- ②生徒の安全を守る為の防災・防犯体制の確認、検証を続ける。
- ③学校経営計画を策定し、学校評価を実施することを通して、学校の自律的な改善・改革と教育活動の質的向上を図る。
- ④「開かれた学校」を目指し、保護者、外部への情報公開を進めて、相互理解と連携を深める。
- ⑤組織的に広報発信と広聴に努め、地域懇談会を開いて地域との連携を深める。また、地域活動にも積極的に参加し、理解を深めることで本校の存在価値への支援を得る努力を積み重ねる。

## 4 中学入試結果

### アドバンスト入試 入試状況

	第1回		第2回	第3回	第4回	
試験日	2月1日 AM		2月1日 PM	2月2日 PM	2月3日 AM	
募集定員	約60名		約40名	約30名	約30名	
試験科目	国算	国算 社理	国算	国算	国算	国算 社理
応募者	18名	84名	315名	337名	38名	147名
受験者	18名	77名	307名	177名	17名	40名
受験率	100%	91.70%	97.5%	52.5%	44.70%	27.20%
合格者	13名	53名	256名	147名	13名	39名

### ※アドバンスト入試 得点結果

		第1回		第2回	第3回	第4回		
試験科目		国算	国算社理	国算	国算	国算	国算社理	
配点		200	300	200	200	200	300	
合格者	総合	最高点	180	231	165	184	158	216
		最低点	122	154	97	95	90	100
		平均点	137.8	182.9	122.2	133.2	113.5	154.5
	平均	国語	72.4	70.1	68.1	66.4	56.2	54.7
		算数	65.4	63.6	54.1	66.9	57.3	54
		社会	***	26	***	***	***	22
		理科	***	23.2	***	***	***	23.8
受験者	総合	最高点	180	231	165	184	158	216
		最低点	69	103	47	52	69	90
		平均点	126.9	167.6	115.8	124.2	103.8	152.9
	平均	国語	66.3	66.4	65.6	63.1	53	54.1
		算数	60.6	56.1	50.2	61.1	50.8	53.5
		社会	***	23.8	***	***	***	21.6
		理科	***	21.4	***	***	***	23.6

帰国生入試・グローバル入試・新思考力入試 入試状況

	シンガポール	第1回帰国		第2回帰国		第1回 グローバル	第2回 グローバル	新思考力	算数	
試験日	10月21日	11月25日		1月13日		2月1日 AM	2月3日 AM	2月1日 AM	2月3日 PM	
募集定員	約36名							約15名	約10名	
試験科目	国算	英	国算	英	国算	英	国算英	国算英	総合ⅠⅡⅢ	算数
応募者	23名	4名	23名	41名	6名	8名	20名	21名	22名	68名
計	105名						41名			
受験者	22名	4名	21名	41名	6名	8名	18名	9名	22名	27名
計	102名						27名			
受験率	100%		96.90%		100%		90.00%	42.90%	100%	39.70%
合格者	22名	4名	20名	40名	6名	8名	17名	9名	18名	26名
計	100名						26名			

大妻嵐山中学高等学校

1 学力の向上

- ①定期考査、外部模試、学力アセスメント等客観テストの分析とそれに基づいた授業展開し、教科ごとに分析と対策を検討していく。
- ②中学におけるQQイングリッシュの計画的実施と時間の延長などの見直しを図る。
- ③年間を通した英語の授業研究の実施
- ④英検の全員受験を行い、中学3年全員3級、高校卒業までに全員準2級以上取得を目指す。
- ⑤年間を通したアクティブラーニング研修会に加え、年1回公開研究会を実施する。
- ⑥定期的な教科主任会・学年主任会による学力向上のための情報共有と組織的な取組を行う。
- ⑦授業改善のために管理職による授業観察の定例化、保護者等への公開授業の実施。
- ⑧授業評価を実施し、教科指導の改善・教員研修に活用する。
- ⑨授業力向上のための授業の相互見学と各教科での研究協議の実施。
- ⑩中学校における定期的な学力アセスメントを実施し、課題対策に取り組む。
- ⑪全生徒の個人成績変移カルテの作成と活用に取り組む。

2 自律心と自主性の育成、他者と協働できる力の育成

- ①全教職員による挨拶の励行、身だしなみ指導、時間厳守指導の日常的な実施
- ②定期的な礼法指導の実施、大妻コタカ先生の言行録による道德教育の徹底
- ③人格形成のための定期的な論語教育の実施
- ④生徒の良さを見出し、励ます取組の実施
- ⑤他の大妻付属校との生徒会交流の実施
- ⑥SNSに対する講話の実施と本校メディアポリシーの徹底した指導を行うため、通信各社によるメディアポリシー研修会を実施する。

3 生徒の主体的な進路意識の醸成、教員の進路指導力の向上

- ①生徒の学力分析に基づいた進路指導体制の確立
- ②系統性が見えるキャリア教育計画の策定
- ③生徒の進路意識を啓発する大学教授・地域の専門家等の授業・講演会の実施
- ④進路指導部のリーダーシップによるきめ細かな進路指導の継続（進学補講の実施）
- ⑤教員による入試問題の研究
- ⑥計画的で組織的な生徒面談の実施

- ⑦進路の手引き作成と活用、学習の手引き（中学）の作成と活用
- ⑧海外留学・進学を一層進めるための在学中の支援体制と仕組みの整備

4 全教職員一丸となった積極的な入試広報の実施、本校教育の特色の一層のアピール

- ①地域の小中学校との連携
- ②学校の持つ知的財産の提供
- ③全教職員の目線を合わせた計画的な入試広報行事・活動の実施
- ④計画的な塾訪問の実施と情報収集
- ⑤学校のホームページのこまめな更新と内容のさらなる改善
- ⑥メディアを使った地域への広報活動の実施（電車広告等）
- ⑦特色ある入試制度の実施

5 中学入試結果

**ORまなび力入試（1月10日AM）**

受験状況	応募者数	受験者数	合格者数	合格倍率
合計	65名	64名	62名	1.0

得点状況	国語	算数	英語	合計（2科目）
平均	54.7	72.1	66	126.6
最高	83	100	96	179
合格基準				86

**第1回一般入試（1月10日AM）**

受験状況	応募者数	受験者数		合格者数	合格倍率
合計	147名	2科27名 4科120名	147名	126名	1.2

得点状況	国語	算数	理科	社会	合計（2科目）	合計（4科目）
平均	43.5	41.9	27.3	31.9	85.4	146.9
最高	92	84	46	48	164	250
合格基準					70	104

B奨学生2名、C奨学生5名

**第2回一般入試（1月10日PM）**

受験状況	応募者数	受験者数		合格者数	合格倍率
合計	2科73名 4科80名	2科72名 4科79名	151名	127名	1.2

得点状況	国語	算数	理科	社会	合計（2科目）	合計（4科目）
平均	61.8	61.3	26.6	29.3	123	183
最高	91	96	45	44	172	254
合格基準					100	155

B奨学生11名、C奨学生13名

**ORみらい力総合入試（1月11日AM）**

受験状況	応募者数	受験者数	合格者数	合格倍率
合計	15名	12名	8名	1.5

得点状況	合計/100
平均	38.3
最高	62
合格基準	40

B 奨学生 0 名、C 奨学生 0 名

### ORみらいカプレゼン入試（1月11日PM）

受験状況	応募者数	受験者数	合格者数	合格倍率
合計	14 名	12 名	10 名	1.2

得点状況	合計/40
平均	29.2
最高	35
合格基準	24

B 奨学生 3 名、C 奨学生 2 名

### 奨学生入試（1月12日AM）

受験状況	応募者数	受験者数	合格者数	合格倍率
合計	62 名	56 名	20 名	2.8

得点状況	国語	算数	理科	社会	合計
平均	53.4	59	25.8	30.3	168.5
最高	80	85	47	48	236
合格基準					185

A 奨学生 5 名、B 奨学生 8 名、C 奨学生 7 名

一般入試での合格者は含まない

### 第3回一般入試（1月23日）

受験状況	応募者数	受験者数	合格者数	合格倍率
合計	48 名	17 名	16 名	1.1

得点状況	国語	算数	理科	社会	合計
平均	39.3	66.1	22.3	25.7	157.3
最高	67	100	42	39	226

## 5 高校入試結果

### 第1回一般入試（1月22日）

受験状況	応募者数	受験者数	合格者数	合格倍率
単願	62 名	62 名	62 名	1.0
併願	86 名	86 名	86 名	1.0
合計	150 名	150 名	150 名	1.0

### 第2回一般入試（1月23日）

受験状況	応募者数	受験者数	合格者数	合格倍率
併願	28 名	28 名	28 名	1.0

## 【管理運営(法人関係)の主な事業報告】

### 本年度の主な計画と進捗状況

#### 1 社会的責任

- (1) 「平成 29 年度学校法人大妻学院監事監査計画」を定め、平成 29 年度の重点監査事項を「人事管理の妥当性」及び「学校生活支援に関する事項」とした。
- (2) 「学校法人大妻学院理事及び監事の任用期限に関する内規」を一部改正し、補欠役員として就任した場合も通常の役員の任期と同様に 8 年間就任できるようにした。

#### 2 法人組織の管理運営体制の見直し

平成 30 年 4 月 1 日から事務組織の一部を変更することとし、企画・戦略室、研究支援室、寄付・募金グループを新たに設置することとした。

#### 3 財政のさらなる健全化

- (1) 狭山台キャンパスを売却し、施設管理費等の支出を抑制した。
- (2) 110 周年記念事業の実施に向け外部資金を活用するため、寄付金募集の企画立案を行った。
- (3) 平成 28 年度に引き続き、学校法人が取り組む教育研究に対し、広く一般の方からの寄付金募集を行った（詳細は「IV財務の概要【寄付金等】」参照）。

#### 4 国際交流の活性化

オックスフォード大学ハートフォードカレッジ「コタカルーム」で、創立者・大妻コタカが大切に「おもてなし」の心とともに日本の伝統文化に流れる精神を伝える文化交流イベントを実施することにより、「コタカの精神」を世界にアピール・発信するよう努めた。

### 職員研修

#### 1. 学内研修会

##### (1) 事務職員研修 (SD研修)

タイムマネジメント研修

平成 29 年 9 月 4 日(月) 13:00~16:30 (千代田校)

平成 29 年 9 月 7 日(木) 13:00~16:30 (多摩校)

講師 : 株式会社インソース

釋 左 枝 氏

##### (2) 業務改善研修 (SD研修)

平成 29 年 9 月 1 日(金) 13:00~16:30 (二松學舎大学 九段校舎)

講師 : 株式会社フォーブレーション

澤 田 尚 美 氏

##### (3) 第 1 回 SD・FD 研修会

「大妻学院の目指すもの」

平成 29 年 7 月 21 日(金) 16:30~18:00

講師 : 理事長・学長 伊 藤 正 直

##### (4) 新人職員研修

平成 29 年 4 月 1 日(土) 9:00~17:00

講師 : 株式会社インソース

木 元 栄 子 氏

- (4) メンタルヘルス研修会  
平成 29 年 9 月 5 日 (火) 14:00~15:30 (千代田校)  
講師：株式会社プラスアルファー 代表取締役 井口和子氏
- (5) AED (自動体外式除細動器) の取扱講習会  
平成 29 年 12 月 8 日 (金) 13:00~14:30 (千代田校)
- (6) 知的財産講習会 (SD講習)  
・平成 30 年 2 月 15 日 (木) 14:00~15:30 (千代田校・多摩校)  
講師：下田知財経営総合事務所 所長 辨理士 下田一弘氏  
・平成 30 年 2 月 21 日 (水) 14:00~15:30 (千代田校・多摩校)  
講師：アイワークス国際特許事務所 所長 弁理士・管理栄養士 尾関眞里子氏
- (7) ハラスメント相談員研修会  
平成 30 年 3 月 16 日 (金) 15:00~16:30 (千代田校・多摩校)
- (8) 研究倫理研修会  
平成 30 年 3 月 22 日 (木) 14:30~15:30 (千代田校・多摩校)

## 2. 学外研修会

月 日	研修会名等	主催	場所
4 月 14 日	平成 29 年度 第 1 回大学経理財務研究委員会		アルカディア市ヶ谷
4 月 19 日	平成 29 年度 私立経営・財政基盤強化に関する協議会		アルカディア市ヶ谷
4 月 24 日	第 1 回会員企業と学校法人との就職情報交換会	東京商工会議所	大田区産業プラザ
4 月 27 日	自衛消防業務講習(技術講習)	東京防災設備保守協会	消防技術試験講習会場
4 月 28 日	第 126 幹事会.2016 年度総会.第 71 回研究会の開催	大学労務研究会	玉川大学 大学研究棟
4 月 28 日	平成 29 年度大学評価実務説明会	大学基準協会	立正大学
5 月 7 日	私立女子大学入試連絡協議会		NSビル
5 月 18 日	第 7 回教育ITソリューションEXPO (EDIX)	リード・エグジジションジャパン(株)	東京ビッグサイト
5 月 18 日	平成 29 年度私立学校向け助成事業説明会	東京都私学財団	四谷区民ホール
5 月 19 日	監査課題研究会議	一般社団法人大学監査協会	東京理科大学 森戸記念館
5 月 19 日	新人事務職員研修会	私学経営研究会	アルカディア市ヶ谷
5 月 20 日	第 35 回日本学生相談学会	日本学生相談委員会	中部大学
5 月 21 日	私立女子大学入試連絡協議会		横浜そごう
5 月 24 日	自衛消防業務講習	東京防災設備保守協会	消防技術試験講習会場
5 月 24 日	平成 29 年度全国大学入学者選抜研究連絡協議会大会	独立行政法人大学入試センター	富山国際会議場
5 月 30 日	「大学機関別認証評価等に関する説明会」「平成 30 年度に実施する大学機関別認証評価等に関する自己評価担当者等に対する研修会」	大学改革支援・学位授与機構	学術総合センター
6 月 1 日	初等中等教育養成の新展開と質保証セミナー		明治薬科大剛堂会館



6月1日	New Education 2017		東京ファッションタウンビル
6月5日	日本アイラック 大学国際交流・管理者向け危機管理セミナー	日本アイラック株式会社	新宿NSビル
6月5日	平成29年度第2回大学経理財務研究委員会		アルカディア市ヶ谷
6月5日	平成29年度第1回私学共済事務担当者連絡会	日本私立学校振興・共済事業団	東京ガーデンパレス
6月8日	オービック セミナー	株式会社オービック	オービックコミュニケーションプラザ
6月8日	平成29年度省エネ・省コスト対策セミナー	東京都	サイエンスホール
6月9日	2017年私立大学図書館協会東地区部会総会	私立大学図書館協会他	立正大学
6月9日	教育責任者・連絡責任者のための資格実務等説明会	全国大学実務教育協会	アルカディア市ヶ谷
6月12日	学校法人会計の仕組みと実務～学校会計入門コース～	社団法人私学経営研究会	東京ガーデンパレス
6月13日	第1回大学入試・広報セミナー	株式会社KEIアドバンス	東京コンファレンスセンター・品川
6月15日	福祉業界発見セミナー	株式会社学情セミナールーム	株式会社学情
6月19日	「千代田区大学と千代田区の連携協力」事務担当者会議	千代田区コミュニティ総務課	千代田区役所
6月20日	平成29年度全国キャリア・就職ガイダンス	日本学生支援機構・文科省	東京ビッグサイト
6月20日	2017進研アド Betwenセミナー「競争の時代を乗り切る入試・広報改革成功の鍵とは？」	株式会社進研アド	TKP ガーデンシティPR EMIUM秋葉原
6月22日	第14回読売・大学広報懇話会	読売新聞東京支社	よみうり大手町小ホール
6月22日	第14回読売・大学広報懇話会	読売新聞東京支社	よみうり大手町小ホール
6月24日	「社会福祉士・精神保健福祉士養成課程の確認申請と変更届に関する勉強会」	一般社団法人日本ソーシャルワーク教育学校連盟事務局	武蔵野大学有明キャンパス
7月3日	学校会計基準研修会		アルカディア市ヶ谷
7月4日	知的財産権制度説明会	知的財産権制度説明会運営事務局	メルパルク東京
7月5日	平成29年度学生生活指導主務者研修会	一般財団法人私学研修福祉会	アルカディア市ヶ谷
7月6日	県外大学と新潟県内企業との情報交換会	(株)広報しえん	朱鷺メッセ
7月10日	教職課程再過程認定説明会		一橋大学
7月11日	平成29年度第3回大学経理財務研究委員会(大学経理部課長相当者研修準備運営委員会)		アルカディア市ヶ谷
7月11日	アクティブラーニング映像活用セミナーアクティブラーニング使用機器及事例調査		東京交通会館
7月12日	教育職員免許状一括申請事務説明会	東京都教育庁	都議会議事堂
7月12日	平成29年度教育職員免許状大学一括申請事務説明会		都議会議事堂
7月14日	失敗しないファイルサーバー課題解決セミナー	ノックス株式会社	ベルサール東京日本橋

7月19日	平成29年度第1回私学共済事務担当者研修会	日本私立学校振興・共済事業団	東京ガーデンパレス
7月21日	会計・経理担当者のための学校法人会計(初級編)セミナー	私大職員研修センター	アルカディア市ヶ谷
7月21日	第11回学校・教育法実務研究会	学校・教育法実務研究会	青山学院大学
7月28日	防災センター要員講習・自衛消防業務講習	東京防災設備保守協会	消防技術試験講習会場
7月28日	業界研究講座	私大職員研修センター	アルカディア市ヶ谷
7月28日	私経研特別セミナー「非正規教職員の雇用管理とその実務」	私学経営研究会	東京ガーデンパレス
8月1日	知的財産権制度説明会	一般社団法人発明推進協会	KFC ホール
8月17日	平成29年度学校会計講座(初級)	東京私学財団	東京私学財団会議室
8月21日	平成30年度大学入学者選抜大学入試センター試験第1回入試担当者連絡協議会		メルパルク東京
8月24日	平成29年度大学情報セキュリティ研究講習会	私立大学情報協会	学習院大学
8月25日	平成29年度東京都南多摩保育所自殺対策推進研修	八王子保健所	JTB ビレフォレスト
8月29日	平成29年度私立短期大学就職担当研修会	私立短期大学協会	アルカディア市ヶ谷
8月31日	第55回全国大学保健管理研究集会	全国大学保健管理協会	千葉文化センター
9月5日	2017年度新任者研修会	大学職業指導研究会	青山学院大学
9月6日	2017年度版元提案説明会勉強会「電子資料の有効利用のために-『電子資料契約実務必携』の活用-」	大学図書館コンソーシアム連合	一橋大学
9月6日	防災センター要員講習・自衛消防業務講習		本所都民防災教育センター
9月6日	学校法人の消費税・法人税セミナー	私大職員研修センター	アルカディア市ヶ谷
9月7日	第17回私立短期大学入試広報担当者研修会		共立女子大学短期大学部
9月8日	2017年度短期大学シンポジウム	大学基準協会	大学基準協会会議室
9月8日	「ターゲットの共感を生むストーリーの作り方。大学WEB VOL.1 事例:東北福祉大学」		ロフトワーク COOOP10
9月8日	新卒総括セミナー(中間振り返り)	株式会社リクルートキャリア	グラン東京サウスタワー
9月8日	南多摩保健所医療安全支援センター講演会	南多摩保健所	JTB ビレフォレスト
9月12日	第18回桜美林大学大学教育開発センター公開シンポジウム「FDのさらなる発展を目指して」	桜美林大学大学教育開発センター	桜美林大学
9月14日	就職関係職員向け 筆記試験対策勉強会	SPIノートの会	TKP 東京駅前カンファレンスセンター
9月15日	筆記試験対策勉強会	SPIノートの会	TKP 東京駅前カンファレンスセンター
9月15日	マイナビキャリアサポートセミナー	株式会社マイナビ	JR 新宿ミライナタワー
9月19日	『学校法人における教員の残業問題対策』	三菱UFJ信託銀行(株)	三菱UFJ信託銀行本店ビル
9月19日	自殺対策・相談支援研修	国立精神・神経医療研究センター	国立精神・神経医療研究センター

9月22日	防災センター要員講習・自衛消防業務講習	一般社団法人東京防災 設備保守協会	消防技術試験講習会場
9月26日	平成29年度事務局長相当者研修会	日本私立大学協会	ANAクラウンプラザホテル
10月1日	第2回GAKUEN IR研修会	JAST 日本システム技術 株式会社	JAST 東京本社
10月2日	私学高等教育研究所 第64回公開研究会	日本私立大学協会附置 私学高等教育研究所	アルカディア市ヶ谷
10月2日	進研アドゼミナー「効率的な募集活動を行い貴 学のファンを拡大させるには？」		品川フロントビル会議室
10月2日	ビル衛生管理講習会		練馬文化センター大ホ ール
10月6日	キャラタス主催キャリア支援セミナー	キャラタス	東京都文京区後楽
10月7日	変化する図書館と出版		日比谷コンベンションホ ール
10月8日	大学マネージメント改革総合大会	一般社団法人日本能率 協会	筑波大学東京キャンパ ス
10月10日	平成29年度大学経理部課長相当者研修会	日本私立大学協会	オークアクトシティホテル 浜松
10月16日	第2回大学入試・広報セミナー	株式会社KEIアドバンス	東京コンファレンスセン ター・品川
10月18日	平成29年度大学教務部課長相当研修会	日本私立大学協会	オークアクトシティホテル 浜松
10月19日	学校経理研究会主催講習会「財務数値による 現状把握そして将来予測」		学生情報センターナジッ クプラザ東京
10月20日	研修会「大学 Web サイトの存在意義を問い直 す」		ロフトワーク渋谷
10月23日	日本学生支援機構適格認定・返還指導研修会	独立行政法人日本学生 支援機構	東京医科歯科大学鈴木 章夫記念講堂
10月23日	平成29年度日本学生支援機構奨学金研修会	独立行政法人日本学生 支援機構	東京医科歯科大学
10月25日	平成29年度私立短期大学教務担当研修会	日本私立短期大学協会	大阪ガーデンパレス
10月25日	セミナー「今、確実に」押さえておきたい重要労 働判例とその対応	株式会社オービック	株式会社オービック
10月25日	学校法人会計管理者向けセミナー	株式会社シティアスコム	イオンコンパス東京駅前 会議室
10月26日	学校法人の源泉徴収事務セミナー	私大職員研修センター	アルカディア市ヶ谷
10月27日	平成29年度私立短期大学教務担当研修会		大阪ガーデンパレス
10月31日	就労支援セミナー	東京労働局	東京新卒応援ハローワ ーク
10月31日	平成29年度私立短期大学経理事務等研修会	日本私立短期大学協会	オークアクトシティホテル 浜松
11月1日	防災センター要員講習・自衛消防業務講習		本所都民防災教育セン ター
11月15日	平成29年度就職部課長相当者研修会	大阪ガーデンパレス	日本私立大学協会
11月16日	大学の災害危機管理の基本と対策	私大職員研修センター	アルカディア市ヶ谷

11月16日	大学・高校実践ソリューションセミナー2017	株式会社内田洋行	株式会社内田洋行新川 オフィス
11月16日	防災センター要員講習 自衛消防業務講習		本所都民防災教育セン ター
11月16日	就職情報交換会	下野新聞社	ホテルニューイタヤ
11月16日	大学の災害危機管理の基本と対策	私大職員研修センター	アルカディア市ヶ谷
11月17日	学校会計実務研究会	学校会計実務研究会	アルカディア市ヶ谷
11月17日	健康経営の取り組みータバコはNGー	大学労務研究会	工学院大学八王子キャン パス
11月17日	大学英語プログラム研究会	株式会社ウエストゲイト社	東京都市大学二子玉川 夢キャンパス
11月19日	第3回ノルディックウォーキング初心者体験講習 会	多摩市健幸まちづくり推 進室	多摩中央公園等
11月20日	筑波大学研究センター主催平成29年度 Rcus 大学マネジメントセミナー	筑波大学	筑波大学東京キャンパ ス
11月24日	監査課題研究会議	一般社団法人大学監査 協会	上智大学四ツ谷キャン パス
11月25日	第3回シンポジウム 高大接続改革で目指すグ ローバル人材育成	株式会社 CEES	ベルサール高田馬場
11月28日	第55回全国大学保健管理研究集会	公益社団法人全国大学 保健管理協会	沖縄コンベンションセン ター
11月28日	私立女子大学入試連絡協議会	私立女子大学連絡協議 会	実践女子大学
11月29日	全国大学保健管理研究集会	沖縄コングレ・琉球大学	沖縄コンベンションセン ター
11月29日	筑波大学研究センター主催平成29年度 Rcus 大学マネジメントセミナー	筑波大学	筑波大学東京キャンパ ス
11月29日	研究公正シンポジウム RIO ネットワークキック オフシンポジウム	研究公正シンポジウム運 営事務局	北トピアつつじホール
12月4日	平成30年度大学入学者選抜大学入試センター 試験入試担当者連絡協議会(第2回)		メルパルク東京
12月7日	日経MM 大学ブランドセミナー『選ばれる大学の ブランド戦略』		大手町フィナンシャルシ ティ
12月7日	外国人留学生受け入れ志望動向研究会	株式会社ベネッセコーポ レーション	TKP ガーデンシティ PREMIUM 京橋
12月9日	大学教務実践研究会第5回大会	名古屋大学	名古屋大学
12月14日	2017年度私立大学図書館協会東地区部会 研 究分科会報告大会	私立大学図書館協会	慶應義塾大学三田キャン パス
12月17日	第55回全国学生相談研修会		東京国際フォーラム
12月19日	JMA学生募集力強化セミナー		住友商事竹橋ビル14階
12月22日	平成29年度文化的・学術的な資料の保存シン ポジウム「ほんの分析学②本の革」	一橋大学附属図書館・社 会科学古典資料センター	一橋大学兼松講堂
1月18日	私学共済事務担当者説明会	私学事業団	東京ガーデンパレス
1月19日	ふくしま就職情報交流会	福島県	ビックパレットふくしま
1月19日	派遣可能期間延長手続対策セミナー	パーソルテンプスタッフ	パーソルテンプスタッフ カンファレンスルーム

1月19日	自殺未遂者支援者研修2	神奈川県精神保健福祉センター	藤沢市保健所
1月24日	1月定例セミナー「労働契約法改正にみる私学への影響と対応策」	私学経営研究会	東京ガーデンパレス
1月24日	大好きいばらき就職応援“クラブ”交流会	茨城県	茨城県県南生涯学習センター
1月25日	「GAKUEN 製品勉強会 テーマ:期末処理・履修登録」	JAST 日本システム技術株式会社	JAST 日本システム技術株式会社
1月26日	防災センター要員講習・自衛消防業務講習		消防技術試験講習会場
1月26日	SMBC 日興証券特別セミナー「欧米の大学経営の動向」	SMBC 日興証券	網町三井倶楽部別館
1月29日	国立大学法人及び私立大学向け国際化推進セミナー	三井住友信託銀行	三井住友信託銀行本店ビル
2月1日	平成29年度学校法人の運営等に関する協議会	文部科学省高等教育局	品川きゅりあん大ホール
2月1日	日本学生支援機構奨学業務連絡協議会	独立行政法人日本学生支援機構	東京国際交流館プラザ平成
2月2日	平成29年度大学経理財務研究委員会		日本私立大学協会
2月14日	私学共済事務担当者連絡会	日本私立学校振興・共済事業団	東京ガーデンパレス
2月15日	いま求められる労働時間の適正管理・把握とは	アマノ株式会社	銀座フェニックスプラザ
2月16日	『高等教育に求められる質保証を考える』	大学教育再生加速プログラム	品川 THE GRAND HALL
2月27日	第2回短大フォーラム	松本大学松商短期大学部	松本大学松商短期大学部
2月28日	エネルギー管理人「資質向上講習」	省エネルギーセンター	TOC 有明ビル4階
3月3日	第23回FDフォーラム「FDのこれまでとこれから」	公益財団法人大学コンソーシアム京都	京都産業大学
3月15日	私立大学環境保全協議会第34回総会・研修研究会	私立大学環境保全協議会	千葉工業大学津田沼キャンパス
3月23日	平成29年度学校法人会計事務研修会		アルカディア市ヶ谷
3月26日	消費税更正の請求に係るヒアリング	麹町税務署	麹町税務署
3月27日	私立女子大学入試連絡協議会研修会	私立女子大学入試連絡協議会	女子栄養大学駒込キャンパス
3月29日	私立大学 入試改革研究会	株式会社ベネッセコーポレーション	TKP ガーデンシティ
3月31日	進学 EXPO		東京国際フォーラム

## 知的財産

(平成29年度までに取得した知的財産)

特許権	抗菌消臭材、その繊維構造物、及び医療・介護用品	第5885917号 登録日28.2.19
意匠権	拘縮対策ハンドグリップ	登録第1418377号
商標権	おーたん	登録第5190806号
	大妻中学高等学校	登録第5263388号
	コタカさん	登録第5543809号

## V 財務の概要

### 【事業活動収支計算書】

(単位：千円)

	平成 27 年度	平成 28 年度	平成 29 年度
学生生徒等納付金	13,333,728	13,176,993	13,060,748
手数料	346,548	343,281	321,994
寄付金	153,631	141,318	154,767
経常費等補助金	2,245,260	2,105,873	2,332,202
付随事業収入	385,714	419,340	438,887
雑収入	447,709	433,257	297,820
教育活動収入計	16,912,590	16,620,062	16,606,418
人件費	9,734,841	9,708,433	9,574,278
教育研究経費	5,537,081	5,630,854	5,785,781
管理経費	1,040,783	1,330,607	1,184,651
徴収不能額等	200	0	0
教育活動支出計	16,312,905	16,669,895	16,544,710
教育活動収支差額	599,685	△ 49,833	61,708
受取利息・配当金	188,970	143,058	239,990
教育活動外収入計	188,970	143,058	239,990
教育活動外支出計	0	0	0
教育活動外収支差額	188,970	143,058	239,990
経常収支差額	788,655	93,225	301,698
資産売却差額	216,209	0	1,925,645
その他の特別収入	74,646	35,751	40,294
特別収入計	290,855	35,751	1,965,939
資産処分差額	7,763	6,621	2,260,406
特別支出計	7,763	6,621	2,260,406
特別収支差額	283,092	29,130	△ 294,467
基本金組入前当年度収支差額	1,071,747	122,355	7,231
基本金組入額合計	△ 642,964	△ 4,132,779	0
当年度収支差額	428,783	△ 4,010,424	7,231
前年度繰越収支差額	△ 16,005,628	△ 15,576,845	△ 19,514,269
基本金取崩額	0	73,000	5,550,413
翌年度繰越収支差額	△ 15,576,845	△ 19,514,269	△ 13,956,626

(参考)

事業活動収入計	17,392,415	16,798,870	18,812,347
事業活動支出計	16,320,668	16,676,516	18,805,116

**【貸借対照表】**

(単位：千円)

	平成 27 年度	平成 28 年度	平成 29 年度
固定資産	109,195,801	112,779,439	112,483,733
流動資産	12,040,511	8,463,970	9,227,159
資産の部合計	121,236,312	121,243,410	121,710,892
固定負債	3,089,418	3,029,803	3,032,262
流動負債	3,117,348	3,061,706	3,519,498
負債の部合計	6,206,766	6,091,509	6,551,760
基本金	130,606,391	134,666,170	129,115,757
繰越収支差額	△ 15,576,845	△ 19,514,269	△ 13,956,626
純資産の部合計	115,029,546	115,151,901	115,159,131
負債及び純資産の部合計	121,236,312	121,243,410	121,710,892

\*千円未満を四捨五入しており、合計などにおいて計算金額が一致しないことがある。

**【寄付金等】**

- 1 奨学寄付金 8件 計 6,300,000 円
- 2 委託研究費 15件 計 46,277,204 円
- 3 人間生活文化研究所賛助会費 17件 計 4,180,000 円
- 4 その他寄付金 247件 計 144,318,211 円



【平成29年度 主なる事業の概要】

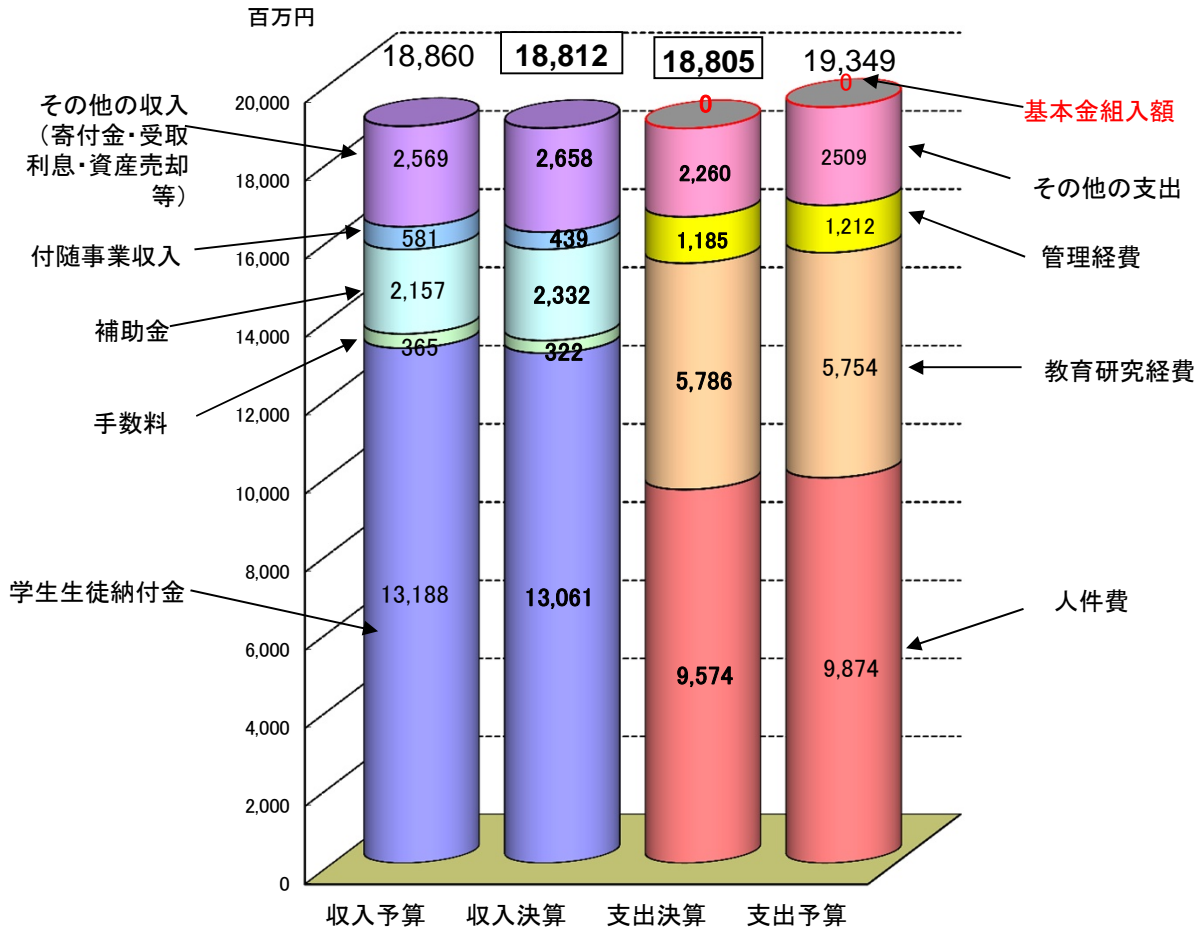
自 平成29年 4月 1日  
至 平成30年 3月31日

事業内容	目的	金額(税込)	進捗状況
千代田 大学校舎 A 棟 電灯分電盤・動力盤更新工事(3面)	設備経年劣化のため	25,812,000 円	完了
千代田 共用部 一般照明更新 LED 化工事	省エネ対策のため	28,015,200 円	完了
千代田 大学校舎 B 棟 442 被服整理染色実験室 改修工事	設備経年劣化のため	90,698,898 円	完了
千代田 大学校舎 B 棟 5階・6階女子トイレ改修工事	設備経年劣化・環境向上のため	52,272,000 円	完了
千代田 中高棟 棟間接続工事(設備管理システム)	設備向上のため	20,312,614 円	完了
千代田 中高棟 棟間接続工事(セキュリティシステム)	設備向上のため	11,361,176 円	完了
千代田 中高棟 棟間接続工事(ITV システム)	設備向上のため	10,608,210 円	完了
千代田 中高棟 棟間接続工事(本館対応分)	設備向上のため	20,952,000 円	完了
千代田 中高棟 4階エアコン更新	設備経年劣化のため	45,349,200 円	完了
千代田 中高棟 5階エアコン更新	設備経年劣化のため	46,094,400 円	完了
千代田 中高棟 6階エアコン更新	設備経年劣化のため	47,314,800 円	完了
千代田 中高棟 7階エアコン更新	設備経年劣化のため	46,558,800 円	完了
千代田 中高第2グラウンド 芝貼り替え工事	経年劣化のため	10,476,000 円	完了
千代田 中高棟 配布パソコン、サーバーの一新とネットワーク再構築、ならびに旧システムの廃棄	専任教員・常勤講師が使用しているパソコン・サーバーの更新のため	16,790,451 円	完了
千代田 中高棟 特別教室等への電子黒板設置計画	IT化・学習環境向上のため	19,684,772 円	完了
千代田 中高棟 ICT 授業導入のための教員用タブレット	IT化・学習環境向上のため	19,440,000 円	完了
千代田 大学校舎 H 棟 PC ソフトウェア追加購入	学習環境向上のため	12,769,920 円	完了
千代田・多摩 全学教育系情報システム更新	設備経年劣化のため	22,032,000 円	完了
千代田・多摩 無線 LAN 導入	IT化・学習環境向上のため	21,795,317 円	完了
社会情報学部等 移転作業費(多摩キャンパス→千代田キャンパス)	履修キャンパス変更のため	12,426,800 円	完了
多摩 中高棟 第3期校舎[南棟]1・2階女子トイレ改修工事	設備経年劣化・環境向上のため	39,690,000 円	完了
多摩 中高棟 全普通教室電子黒板設置	IT化・学習環境向上のため	32,724,000 円	完了
千代田・多摩・中野・嵐山 (新)事務システム更新	事務システム変更のため	51,399,595 円	完了
新学部設置(予定)に伴う広報活動費(H29.4~H29.12)	広報活動のため	13,115,648 円	完了

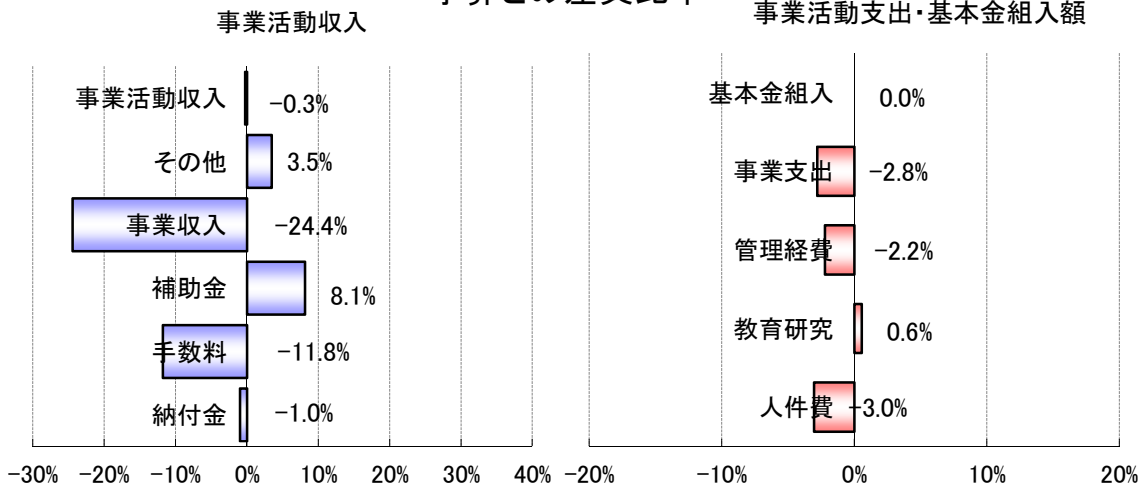
千代田 大学校舎 A 棟 252・553・657 講義室 AV 改修工事	AV 機器の不具合解消のため	15,206,184 円	完了
千代田 本館各階ホール・テラス等 机・椅子追加購入費	学生学習・生活環境向上のため	14,999,399 円	完了
千代田 大学校舎 A 棟～C 棟 地下階改修工事・什器更新	学生学習・生活環境向上のため	460,080,000 円	完了
千代田 大学校舎 K 棟取得	大学校舎 K 棟取得のため	1,881,456,321 円	完了
千代田 大学校舎アトリウム等改修及び大学校舎 K 棟取得に伴う家具・什器・備品購入費	学生学習・生活環境向上のため	72,090,000 円	完了
千代田・多摩・中野・嵐山 火災保険加入	損害補償のため	46,449,500 円	完了

計 3,207,975,205 円

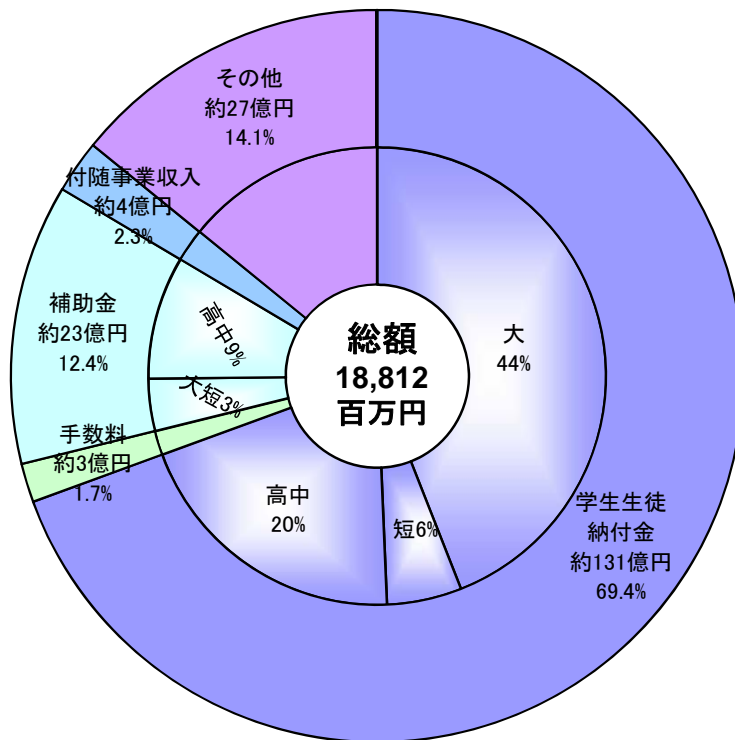
## 平成29年度 事業活動収支決算



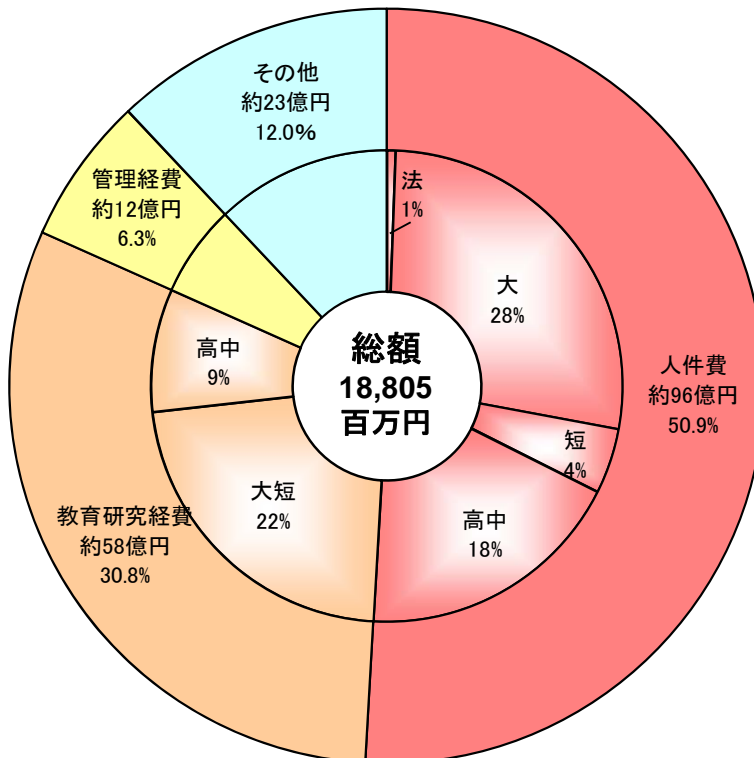
## 予算との差異比率



事業活動収入構成図(平成29年度決算)

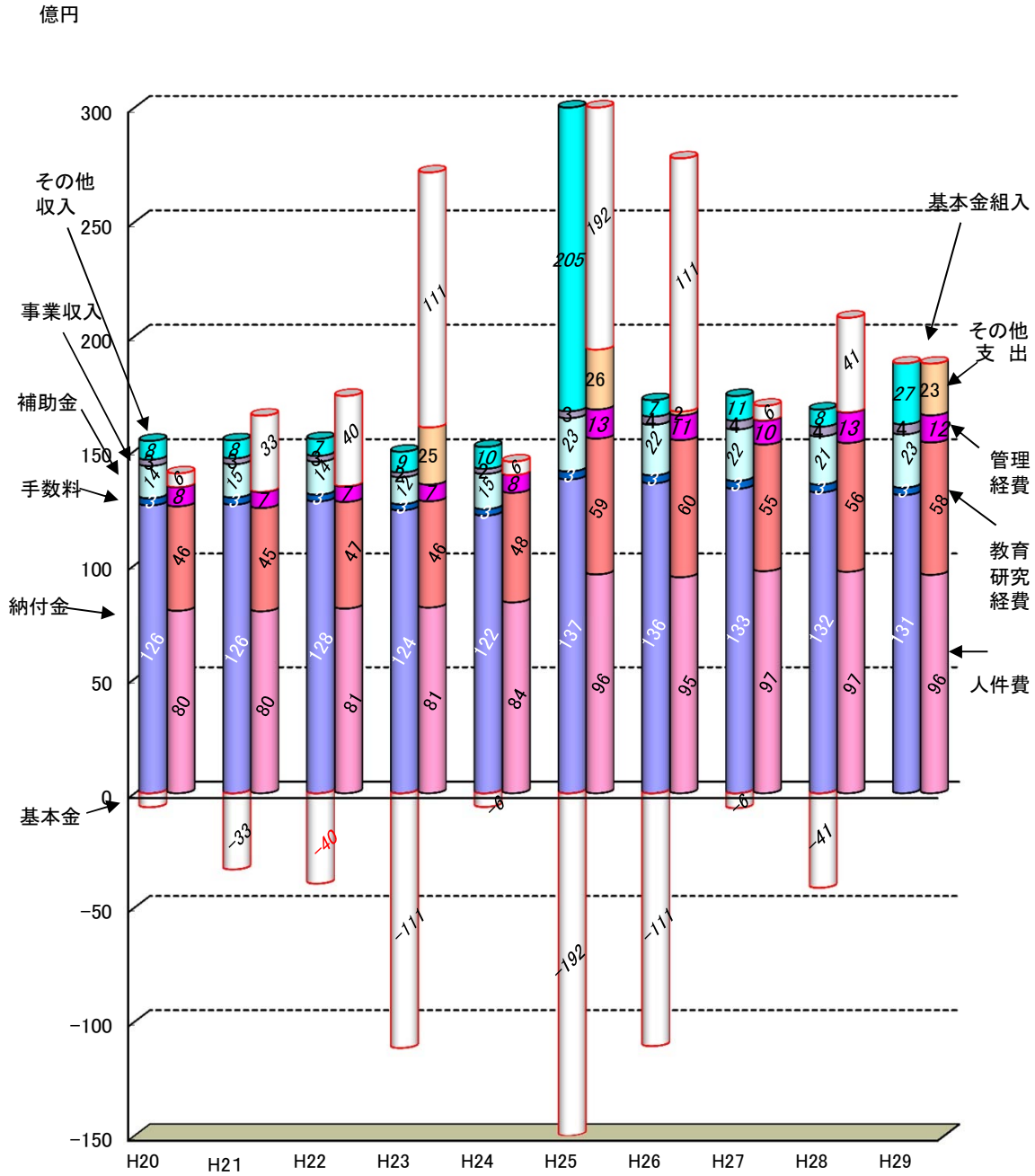


事業活動支出構成図(平成29年度決算)



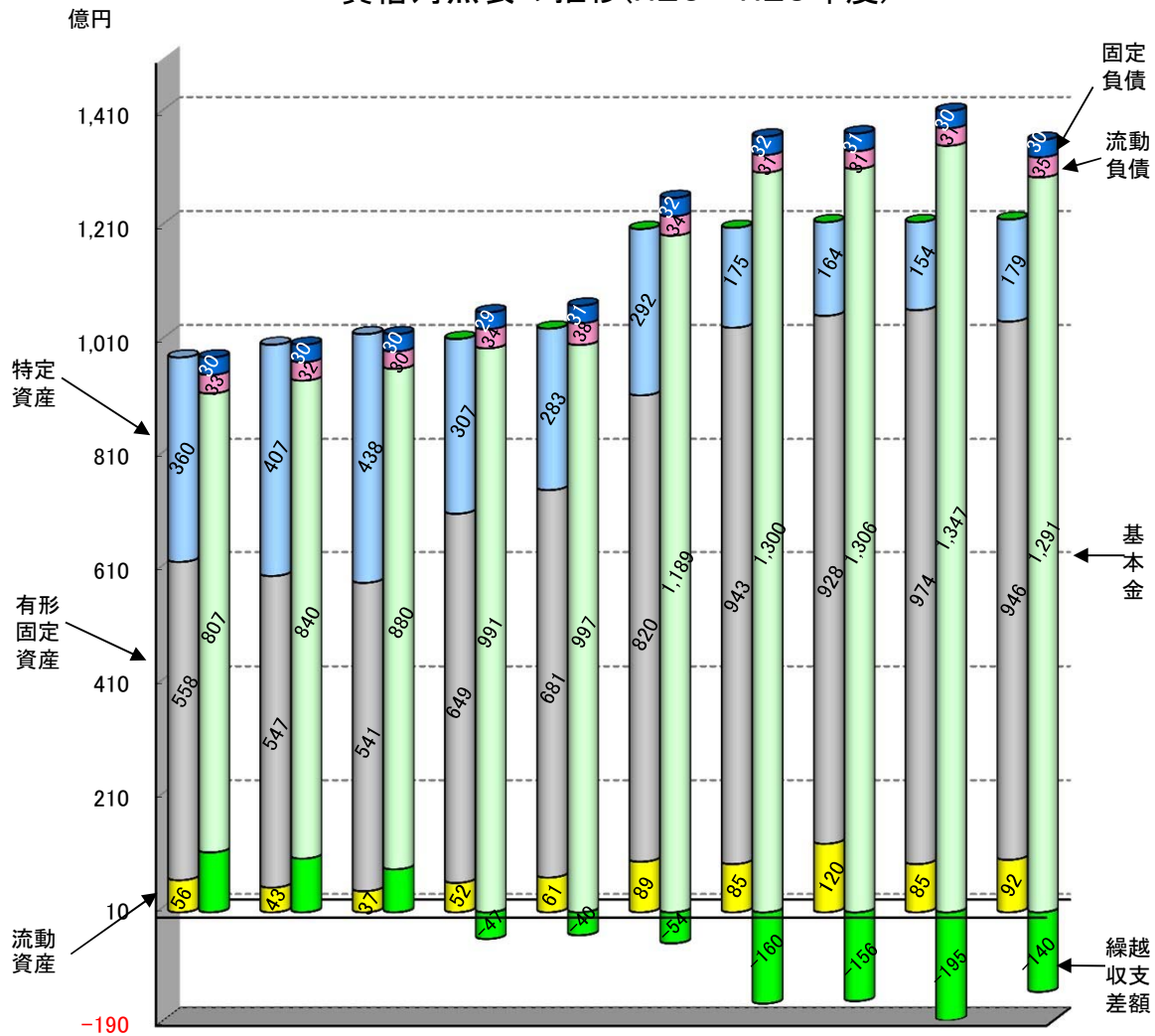
基本金取崩額 約55億5,041万円

## 事業活動収支の推移(平成20～29年度)



○左側の円筒: 事業活動収入(基本金組入額をマイナス表示[赤枠])  
 ○右側の円筒: 事業活動支出(基本金組入額をプラス表示[赤枠])

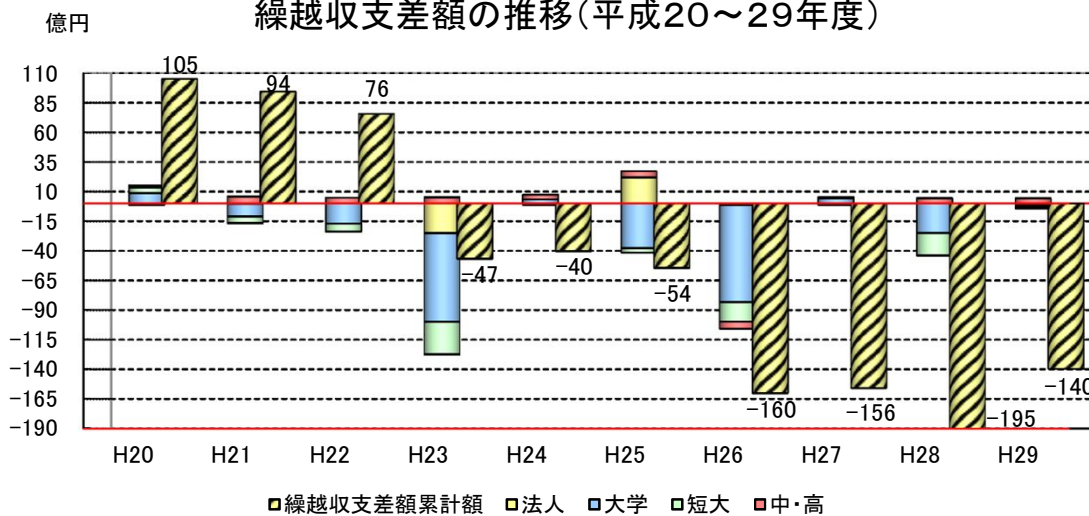
### 貸借対照表の推移(H20~H29年度)



○左側の棒グラフ: 資産の部

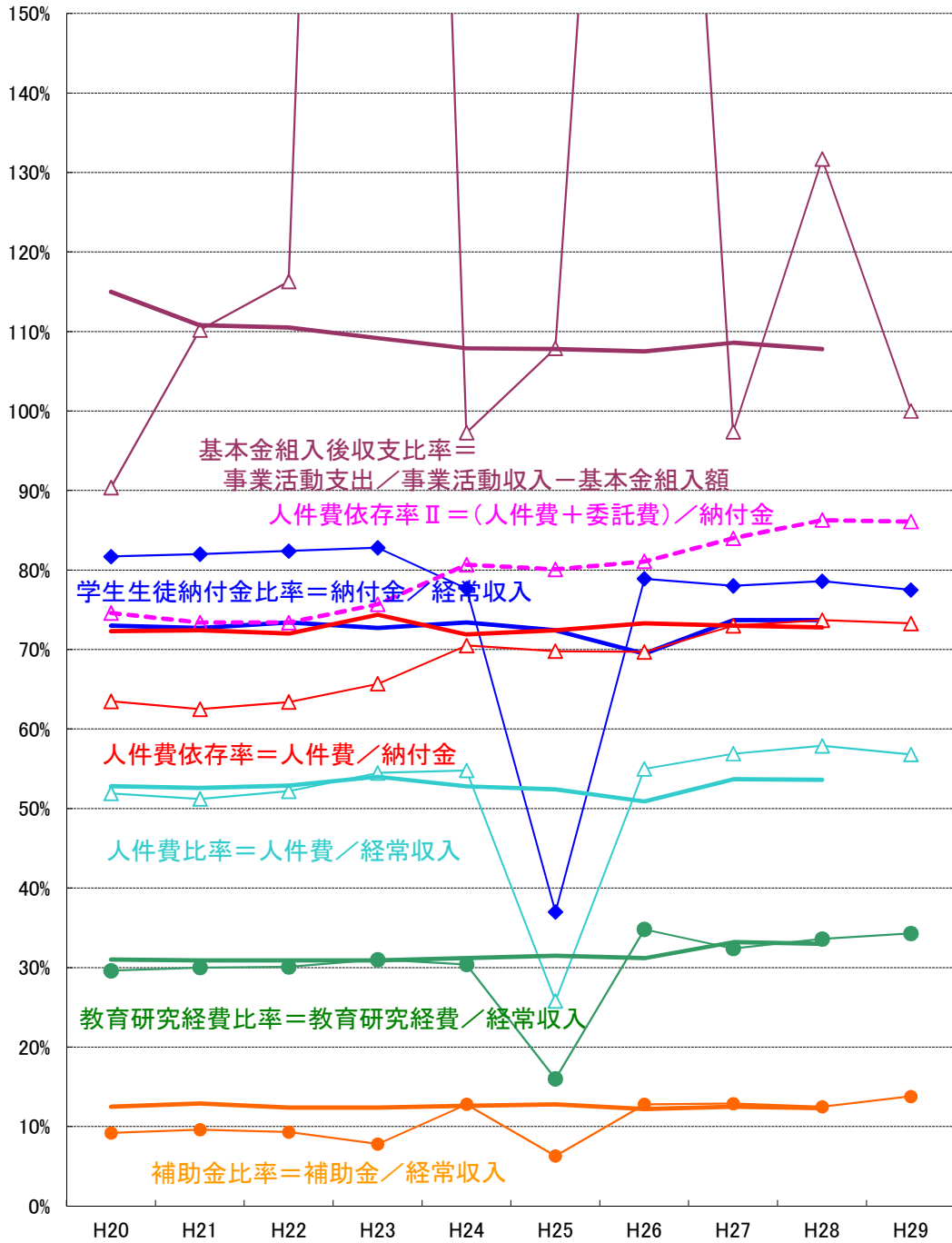
○右側の棒グラフ: 負債、基本金、消費収支差額の部

### 繰越収支差額の推移(平成20~29年度)



○左円柱: 当該年度収支差額(部門区分)、右円柱: 繰越収支差額累計

## 事業活動収支計算書関係比率(平成20～29年度)



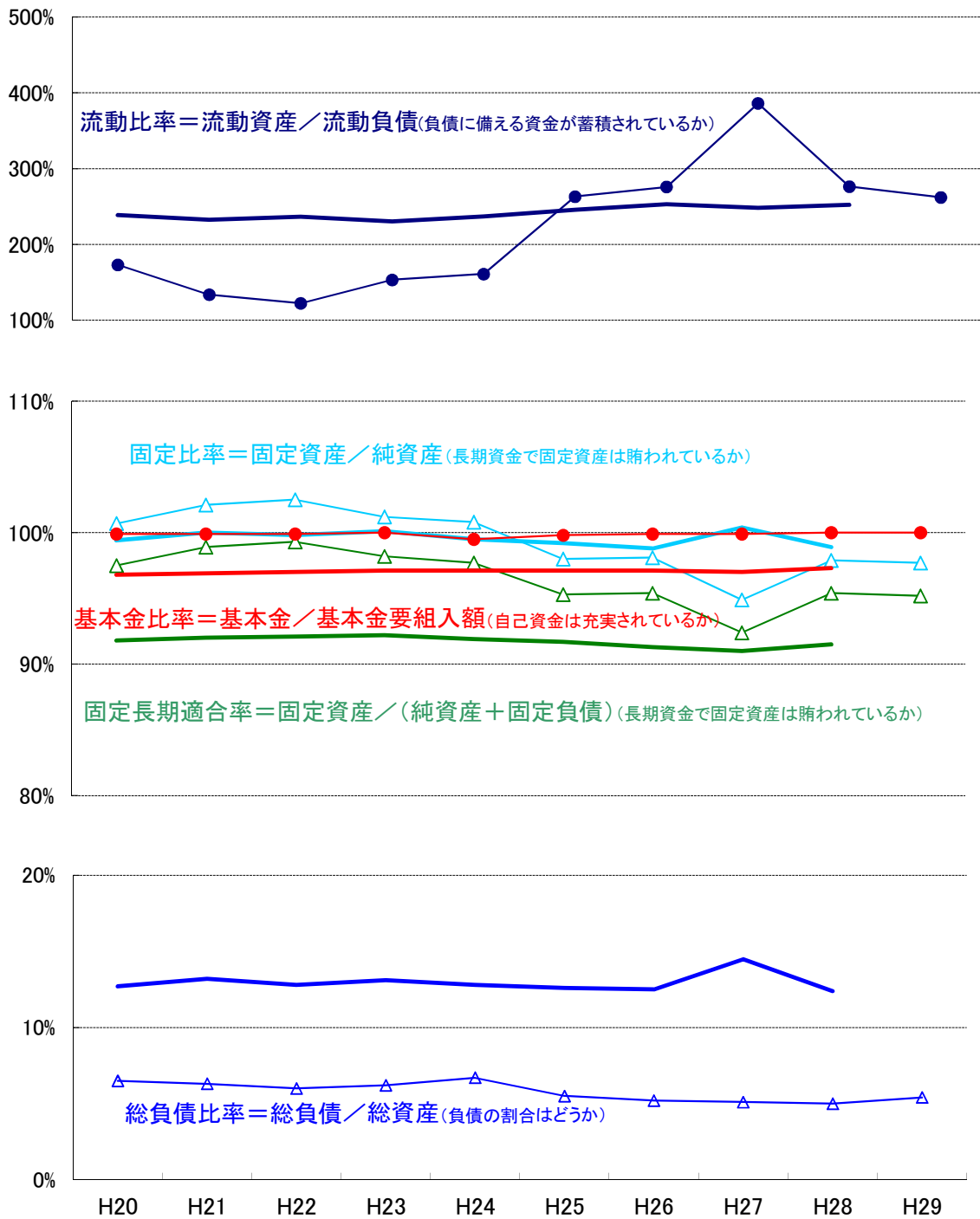
○プロット付折れ線:大妻

○プロット無折れ線:全国大学法人(除医歯系)

○プロット:●=高い方が良い

△=低い方が良い

## 貸借対照表関係比率(平成20~29年度)



○プロット付折れ線: 大妻

○プロット無折れ線: 全国大学法人(除医歯系)

○プロット: ● = 高い方が良い

△ = 低い方が良い